婦選

六月号

婦選獲得同盟

九條武子夫人名著

映畫無憂華の上映
人氣愈々湧き、映畫ファン狂喜す。

無憂華

感想紀行 和歌戲曲集

日本が生める女性文化の最高峰「無憂華」は、飜譯せられて巴里社交界に語られ、ホールに説かる。この國民的名著を讀まずして日本女性を談ずる勿れ。各女學校に副讀本として採用さる。

定價貳圓 送料拾錢

二百七十版突破

歌集 **薫染** 無憂華姉妹篇 壹圓八拾錢 送料八錢

佐佐木信綱博士編 **九條武子夫人書簡集** 壹圓五拾錢 送料八錢

東京銀座西一ノ三 **實業之日本社** 振替東京參貳六番

FUSEN・FUSEN

婦選

第四巻
第十號

十一月號目次



米の値と女（巻頭言）

百姓は米を作り、女は米をかしぎます。ところで大正七年の米騒動の口火を切つたのは、實に富山縣下の漁村の主婦たちでありました。あの時米は圓に二升を割る高さでありました。

×

一九三〇年日本は米の大豊作です。そして米價は下りました。豊葦原瑞穂の國の米の値は今や一俵五圓、一升十五錢、農家の女をのぞいては、正に臺所女性の當り年のやうに、一寸考へられないでもなさそうです。だが、勿論そんな事は夢よりはかない妄想だといふ事を、私たちはお互にしつてゐる筈です。

×

政府は豫算編成に際して、各省人件費の一割天引を發表しました。減俸案は阻止してもこの賞與棒引はどうなりませう。勿論お役人が全部ではないが減俸案の時と同じく、やがてこれに倣ふ向が増すでせう。政府の暗い金、機密費の三割減はよいが、これ位では、不景氣で暗くなる世の中を、家を、どうにも明るくは出來ますまい。

×

夫婦共稼ぎ？　だが、今は失業時代、女が安く働けば、餘計男の失業者を増す。何にもならぬ共喰ひではありませんか。

緊縮の出來る身分の人は勿論なすべきです。だがそれもいはれない先にして了つた連中はもう一つ先の事を考へやうではありませんか。

米の値が安くても、私たちは、うつかりしてゐる譯にはゆかないのです。積極的に生活をまもる爲に、女も亦起つべきの秋です。

婦人と結社權の問題

市川房枝

婦人公民權案と共に、婦人結社權案が、同じく政府案として來る第五十九議會に提案されるらしい。

勿論確實に提案されるや否やについては、尙疑問があるが多年これが獲得のために努力して來た本會としては、漸く成功の域に近づいた事を喜ばざるを得ない。

若し結社權案―即治安警察法第五條改正案が兩院を通過して實施されゝば、婦人は已成、無產を問はずその好める政黨に加入することの自由を與へられる。

然しながらそれは自由であるから私達は必ずしも加入すべき義務はないが、加入するがいゝかどうか、乃至は加入するなら何れの政黨に加入するがいゝか、は今より考究しておく必要がある。

□

結社權が通過したらどんな婦人がどの位、どの政黨に加入するであらうかの豫想は極めて困難な事である。

恐らくそれ程多數ではあるまい。政治意識のはつきりとした婦人といふよりも、黨員の妻君及家族が無意識に半强制的にその黨に加入させられ、黨婦人部乃至は黨婦人クラブといつたものを組織するのではあるまいかと思はれる。

勿論無產政黨に於ては、已成政黨より政治意識のはつきりした人が相當あるであらう事は豫想されるが、これとて比較の問題であらう。

□

婦人の意志を黨の政綱に加へさせるためには黨內にあつて働きかけることが有力である事は勿論である。

又實際政治家として活動するためには、何れかの黨に所屬する事が必要であることはいふまでもないことである。

然し一度黨員として一黨に加入すれば、其の言論も行動も

束縛され、黨内批判は無産政黨でも許されない。即、黨の政綱乃至は黨の組織した政府の施政に對してはそれが不滿足であり、惡政であつてもそれに從ひ、白をも黑いといはなければならない。之が現在の政黨の實情である。

從つてこうした實情にある政黨に婦人が參加しても黨勢擴張に利用される事はあつても、婦人自身の要求を實現せしめる事は當分の中は先づ駄目だと思はなければなるまい。

□

從つて私は一般の婦人に對しては、むしろ政黨に參加しない事をすゝめたい。政黨の政策によつて、乃至は候補者の人格によつて投票する事にしたいと思ふ。

若し有權者の大部分が政黨に所屬して無批判にその黨に投票すれば選擧は全く無意義である。そこにはどうしても公正なる立場に立つて何れの政黨がいゝかを冷靜に批判する有權者が必要である。

女子の結社權はかく禁止されてゐる（治安警察法拔萃）

第五條　左ニ揭クル者ハ政事上ノ結社ニ加入スルコトヲ得ス

一、現役及召集中ノ豫備後備ノ陸海軍軍人
二、警察官
三、神官神職僧侶其ノ他諸宗敎師
四、官立公立私立學校ノ敎員學生生徒
五、女子
六、未成年者
七、公權剝奪及停止中ノ者

未成年者ハ公衆ヲ會同スル政談集會ニ會同シ若ハ其ノ發起人タルコトヲ得ス（大正十一年法律第五十九號ヲ以テ本項ヲ改正）

公權剝奪及停止中ノ者ハ公衆ヲ會同スル政談集會ノ發起人タルコトヲ得ス

（第二項の改正は新婦人協會の運動で政談會同禁止がとかれたのに當る。十一年迄は「女子及」の三字が未成年者の上に附加されてゐた。）

私は少くとも當分の間は婦人をしてその立場に立たしめたいと思ふ。即、婦人有權者の向背によつて政權の移動を決定する程にあらしめたいと思ふ。

若し何れかの政黨に加入するにしても急いで這入る必要はない。各政黨の政策並にその内情をよく研究した上でも遲くはない。

□

米國に於ては豫選（プライマリー）が政黨別に行はれる關係上、婦人で政黨に加入してゐるものが極めて多い。然して黨の重要なる地位は殆んど男女對等に割り振られてはゐるが、然し實權は全部男子に握られてゐる。從つて黨の政策上にも未だに婦人の力が充分にあらはれてはゐない。

有名な婦人で政治的に活動しやうとして政黨に參加した人の中にはこの黨内の實情をみて脱黨した人も相當にある程である。中には黨籍を二度も三度も變更するもの、或は選擧に際して反對黨の

候補者に投票してゐる例が少くない。婦人は政黨政治に新しいためか、又は婦人には黨派心がうすいためか政黨に對する執着心は割合に弱いやうである。

□

婦人の中に、婦人黨を組織したいといふ主張がある。婦人黨といふ名を用ひてゐる團體は米國にもスエーデンにもある然し政黨といふ以上は政權の獲得を目的としたものでなければならないが、それは婦人だけでは出來ない。

尤も婦人團體で婦人に關する政綱を掲げ婦人の候補者を擁立する事は出來るし、いく人かの當選者を出す事は出來る。然し現在のやうな選擧制度では、その當選は仲々困難であるし、當選しても政治上には大した力にはならない。

□

結社權が與へられても、政黨に對する我婦選獲得同盟の態度には恐らく變りはない。會員がその好む政黨に參加することは自由であるが、同盟としては何れの政黨にも屬しはしない。本會としてはすべての政黨の政策並にその施政を自由に公正なる立場から批判し、一般婦人大衆をして獲得したる公民權乃至は參政權を最も有效に行使せしむべく努力するパートをとることゝならう。

私――が結社權を獲たら……

來議會に、政府は、治安警察法改正案を出して、婦人の結社權をも賦與しやうとして居ります。通つてみなくては分らない迄も『今もし結社權を獲たら、どの政黨に加入するか』（しなければ何故しないか）の問題は、大に興味もあり、ご參考にもなると思ひ、諸家を煩はして左記を得ました。

一、加入するもの

◇

社會民衆婦人同盟幹部
社民黨東京市議溫知氏夫人　阿部靜枝

社會民衆黨

◇

社會民衆婦人同盟幹部
社民黨書記長克麿氏夫人　赤松明子

私は社會民衆黨に入黨いたします。

◇

政友會代議士
田子一民氏夫人　田子靜江

立憲政友會

◇

無産婦人同盟幹部
大衆黨幹部善作氏夫人　岩內とみゑ

階級的立場を嚴守する無産政黨全國大衆黨に入黨いたします。

◇

無産婦人同盟幹部
大衆黨麹町區議高瀬淸氏夫人　堺眞柄

全國大衆黨。勿論今日の狀勢のまゝの場合の事です。

◇

婦人矯風會　城ノブ

己成政黨に入る勇氣がありません。我々婦人によつて理想の政黨を樹立し、母としての活くべき道に向つて進みたい。

◇

詩人　生田花世

いよ／＼その時になつて、無産者、勤勞階級の爲に、最もよく働いてくれるの に入ります。今一寸明言出來ません。政黨といふものが、かなり事情伏在の巢だといふことも考へられますので、十分氣に入つたものが、その時あるかどうか：：：どうかいゝ政黨の一つでもあつてほしいとおもふ次第です。

婦人戰線展望

右から左へ、ずつと見渡さう。

――婦人同志會――

促進運動部は吉岡、井上、山脇三常任陣頭に起つて內相、貴族院への諒解運動を、教育啓蒙部は、九月は內務省地方課長坂千秋氏十月は田川大吉郎氏を招いて研究會を開き、一方婦人政治講座も開設した。擴張部面では已に八百の會員を得た由だ、十一月八日、第一回大會を開會するとか。

勿論例の獨自の立場を持して他團體とは協同しない。完全公民權を要求してはゐるが制限案反對の腰は案外弱さうに思はれたり政友會あたりから、民政系の婦選團體視されたりするのは何うらいふわけか。

――櫻楓會――

會を擧げての婦人同志會を支持させやうといふ井上女史の意圖が稍性急に現はれる爲に相當新派側に反感を有つものある樣子だがとにかくこの會が一番組織的に同志會を支持して婦選運動に動いてゐる事は認められる。機關紙「家庭週報」の誌上にも殆ど每號その方面の記事が載るし、十月も「參政問題研究會」が婦人參政問題研究部で開かれた。勿論今頃可否の研究ではないと信じる。

綜合大學不認可問題から婦選の要を痛感し井上女史が起つたと傳へらるゝのに、學

◇ 女子學院長　三谷民子

何によらず、既成のものに對して（例へば政黨、教會、學校、何々會等）第三者の地位に居る時の批判と、サア自分が仲間入りをするといふ時とは、大分事情を異にいたします。私は政黨については、何の知識もなく、誠にお耻しい暗やみですから、今早速どれかに入れといはれたら、自分の信頼し、尊敬する人々の尻馬について行くだけでございます。今の心持をありのまゝに。

◇ 婦人矯風會　林歌子

突然何々黨と明記致す事出來ません。いづれ多數民衆黨の、婦人を認むる政黨へ、これはしつかり考ふべき大切な問題と存じます。

二、加入せざるもの

◇ 歌人評論家　與謝野晶子

政黨には加入致さないでせう。自由な立場に在つて、問題に從つて其の時々に投票いたします。政黨員として、黨議に束縛され、盲從することは好みません。

◇ ロシア問題研究所長大竹博吉氏夫人　大竹せい子

私は多分どの政黨にも屬さないでせう理由は、今の已成政黨のどれもこれもが氣に入りません。

◇ 新築地劇團　山本安英

現在ある政黨のどれにも入りたくありません。

◇ 東京中央放送局　大澤豊子

『私は何の政黨へも入りませぬ。』理由　なぜならば私は政治に正面して働く天分を有つて居りませぬから。婦人の參政權獲得と、政黨加入といふ事、政治に直面して婦人が活動するといふこと、それを一般婦人が、否社會が混同して考へないやうに御指導になることは、參政權獲得への捷徑でせう。

◇ 評論家　富本一枝

日本の社會運動に就て知ることの無い

制變改の爲、盟休が起つたのは一寸皮肉だ

——櫻　蔭　會——

いくら穩健な同志會にしろ、よくあの櫻蔭會から、後閑女史が加はつたと思つたら最近婦選運動に關する反對論を開陳すると某通信によつて各紙に傳へられた。後閑女史としてはありさうな事だがこんな事で逆戻りは櫻蔭會の爲に惜しい。

——至　誠　會——

吉岡女史の率ひる團體だが櫻楓會ほど組織的に動いてはゐまい。三輪田夫人が屈從する他、若手はむしろ無料診療などの方に興味がふかいらしいのは當然である。

——東京聯合婦人會——

幹部は皆同志會の幹部になつて了つたせいでもあるまいが、十月七日の第七回誕生日會の席上で、完全公民權案要求が決議され、山田、永井兩委員の手で、內相に手交された。都下四十餘團體の聯合體といふのだから東京婦人の聲といへる譯だがこの會が、七年前の生れ立てとは、如何に流動性を失ひ、本質的活動が鈍つたかを知る者はこれもたゞ一片の決議でないかを怖れたさうだ。

——日本基督敎婦人參政權協會——

今日迄にまだ略稱もこしらへて貰へなかつたが、宣言通り、教會畑の婦人の組織に着々たる模樣で、會員已に千名（但し會費

私です。考へてみるだけでは要をなさないことゝ思ひますが、まあ屬したいと思ふ黨は現在ありません。
議會主義に落ちやすい危險をもつ爲です。大衆黨が辨證法的階級闘爭說であるところはいいですが、これも今のところ合法的議會であるところが氣になります非合法的革命臭い勞農黨がともかく席をもつてゐる現在ですから。

◇

救世軍　山室民子

一、私共の團體では公人としては私共は何れの政黨にも加入せぬことになつて居ります。

一、私自身は公人としても、私人としてもあらゆる機會を捕へ、特に虐げらるゝ女性、兒童、及び、どん底生活者一般、(ウヰリアムブースの所謂ザブマリードテンス)に味方して、最後までつらぬきたき考へでございます。

◇

評論家　高群逸枝

一　政黨否定

その理由、「政權を獲得すれば自由が得られるといふことは、古代ギリシア以來、幾千年間の被虐者の夢であつた。(古代ローマでは婦人の參政權も認められたことがある。)だがこの夢が、何をもたらしたといふのか。この夢は、その實、被虐者自身の希望であるよりは支配者の欺瞞である。被虐者が政權獲得とか、政黨加入とかゝ喜ぶやうでは情ない、それは支配者の支配網へ我から好んで組織されて了ふことを意味するから。(ソヴエト政權獲得も同じ)

◇

評論家　望月百合子

私は結社權を持つてもどの政黨にも入りません。
理由は、政黨政治が『正しい政治』を毒するバチルスそのものだと思ふからで

は年三十錢どの團體より一番廉い)十月初旬に第一回の會報も出た。矯風會の支部のある所には全部支部を作る計畫のやうで、久布白女史が全國に東奔西走の遊說ぶりである。

——婦人參政同盟——

十月は滋賀、岐阜、山形、秋田などに幹部が遊說を試みたが、中央の運動は振はない。議會を控へて大に意氣を旺ならしめたいと若手が氣をもんでゐる樣子である

——全關西婦人聯合會——

十一月八日に第十一回大會が開かれるが政治法律部の議題は、一、法令に規定せられたる男女差別待遇撤廢に關する件とあるのみで、婦選問題がどの程度に論ぜられ、實行に移されるかは明らかでない。怖らくは九日に開かれる第二回全日本婦人經濟大會の方に主力が注がれ、婦選運動は請願書以上に出でる事は困難なのではないかと見られてさへゐる。

——無產婦人團體——

社會民衆婦人同盟は母子扶助法獲得に、無產婦人同盟は洋モス爭議の應援に、それぞれ余力を擧げてゐるらしく婦選については、議會對策協議會を二團體で開くと幾度も傳へられ乍ら、まだ開かれてはゐないのは、むりもないけれど殘念でもある。一つ眞の無產派的なやり方を示してほしい。
社民の母子扶助法の運動は十月十一、二、

す。同時にまた私は强權的政治、政黨なる者が民衆の爲には何一つなすものではなく、却つてこの民衆を踏臺にして少數權力者の利益しかはからないものであることを確信して居りますから、一切の强權政治行使機關には絶對に反對です。

私のいふ『正しい政治』とは强權主義でなく自主自治のことを指したのです。

◇創作家　三宅やす子

どの政黨にもはいりません。

（實力のうんとある無産政黨が出現するときまでは）

◇婦人參政同盟　高橋千代

婦人黨を組織したらどんなものかと存じます。只今の所確答いたし兼ねます。

三日、本支部を通じて中々盛に街頭宣傳が行はれ横濱、名古屋などの支部は活潑で、水道ガスなどの値下げ鬪爭も初めてゐる。然し大阪支部などは本部にあきたりずに獨立するなどゝの噂もある。

勞農黨にも婦人部といふのがあるにはあるさうである。大山夫人が部長、だがこれは解消されない内から影が薄い。

◇平塚明子

既成政黨に加入しない事は勿論ですが、といつて無産政黨のどれもに今加入しやうとは思ひません。かうした政治行動による社會改造運動に、一心を投げ出すだけの多くの期待を有しないからです、（締切後着）

治警改正案提出ときいて十年前を偲ぶ

坂本眞琴

―はじめに―

政治の中樞である帝國議會は、傍聽してもよいが、一般の政談演說會には一切婦人の入場は法律で嚴禁、とかういふ撞着した法治下に、日本は大正十一年まであつたのです。これは噓ではなく、治安警察法第五條第二項に厳存した一の事實です。この撞着を取拂ふ事を先第一に婦人の政治的自由獲得急務として運動を起したのが、新婦人協會で、其運動の達成をみたのが、第四十五帝國議會でした。

今、政治期節に直面し、公民權案の通過の可能性が多分に盛られて居る上に、治警改正案さへ提出の聲をきく五十九議會を迎へんとして「婦選」より當時の運動について書く様にとの求めですが、私は、此運動に就いては、感想的にも、記錄的にも、數回にわたつて色々の誌上に書きましたので、婦選誌友諸氏には初耳にしても、書く私は繰り返すと云ふ氣分になり易いので、一切の記錄的な方面の敍述を避けて、思ひつくまゝをとりとめなく綴つてみたいと思ひます。

―十年一昔―

大正九年春と、こう私の頭に刻まれて居るのが、新婦人協會の創立時ですから丁度十年の昔になります。こう考へ來ると一寸感傷的になります。歐洲大戰以來の財界の好況裡に、日本の社會は事もなげに傳統をその儘に婦人大衆を、屈從と痲醉の檻に入れて、小波一つ立てずに進んで居つた、そこに突然新婦人の運動と銘を打つて協會は設立されたものですから、當時の社會は實に喧々囂々、神經過敏の目が私達の上に注がれたもので、あれは『危險思想だ』と云ふ様な取扱、まるで今日の勞農黨の演說會にでも見る様な警戒裡に、私達の拙い演說が行はれたものでした。か様にして第一石が投ぜられて十年、今公民權案が内務省案となる、治警案さへ通過しないとも限らない、洵に十年は一昔、時の力程強いものはない。

―雜誌『女性同盟』―

協會が女性同盟と云ふ機關誌を發行してゐました。これは、永遠に、婦選運動史を語るものゝ爲めに、斷じて閑却の出來ない、重要な文献だと思ひます。この雜誌の大正十年四月號に、市川さんの筆で、治警法貴院否決と題した、報告が載つてゐます。以つて、現同盟總務理事市川房枝さんが、當時第一線に起つて如何に働いたかを知るに足るでせう。次に大正十一年の六月號には、今度は坂本眞琴の筆で、治警法修正運動の概略と云ふ題下で、案の通過報告が載つてゐます。この時は市川さんは米國へ、平塚さんは完全に第一陣を退き、奥むめお氏と私外二三の者が主體となつて働いた事を語つて

ゐます。過去は將來への踏臺です。完全に十分に立派に踏臺としては、この政治演說自由の獲得は役立つて來た。公民權結社權が獲れたら、又これを踏臺として參政權獲得婦人問題解決に資するべきものでせう。此踏臺時代の運動の一半を知り度い方に『女性同盟』を御らん頂き度いと存じます。(お貸しいたします)

―當時の人々の流れ―

大正十一年十二月に新婦人協會解散後、平塚さんは自己の主觀に忠實な態度を示されて今日に到り、奥むめおさんは、雜誌―職業婦人に據り、消費組合運動其他に精進、坂本眞琴は婦人參政同盟を經て今の獲得同盟に到る迄連絡として婦選運動杭に引懸り放し、市川さんも亦同盟創立以來この杭に再臨、この外八木橋きい子氏、故兒玉眞子氏が協會當時の一人として、同盟迄進んで來ましたが、眞子さんは今は亡き人、八木橋氏は家鄕に在つて獲得同盟支部設立のために活動中。

―最後の五分間―

と云ふ言葉はいろ〳〵な場合に用ひられますが、政談演說自由獲得運動こそは物凄まじい程この最後の五分間にその運命が決せられました。第四十五議會の最終日の夜半十二時に餘す處五分間と云ふ瀨戸際、文字通り血眼になつて、貴族院の本會議の傍聽席と控室との間をお百度を踏んで提案の機會を作らうと試みた私の最後の努力は、用意した名刺の全部へ治警案の爲めに御盡力をと書きなぐつて、給仕に持たして、片つぱしから各議員に配付して貰ふた事でした。もう途はない、とはじめて落ちついて傍聽席にやつと腰を下して、下瞰すると、名刺が白い一點々々となつて、議席に配られる、眼がくら〳〵して、その白い點々丈が、私の頭の中に渦卷く樣に映ずる。かくて辛く委員長の報告と迄に行つて、はじめて我にかへると、今度は私の處へ守衛が名刺を持つて來てくれる。終電車が怪しいので家から屈强な青年二人が、護衛的に派遣されたのでした。

貴族院方面の運動は、來るべき議會でも試みられよう、眞劍に喰い下らないといけない、高を括れば必らず失敗する。

―迎合的保守の武力―

新婦人協會時代には、會員にして教育關係にあるものは、府縣當局又は學校當局の壓迫の爲めに、續々として本意ならずも會を脫退した者が、かなり多數ありました。當時私はいろ〳〵の機會に於て口に筆に、露拂は正面に座らないものだ婦人參政運動でも其の通り、荊棘の道を切り開くのが私達の役目だ、いざ婦人議員の選出となると、現に婦人運動を危險視し、職員をして脫會を强要しつゝある教育者關係が、地下に降してある盤根錯節を利用して、昔の反對壓迫などは忘れて涼しくも亦端然として正座に納まる事であらう…と。此私の昔の言說を今公民

權案通過が可能性の多い時に、お歴々の團體が急造された事實に照合してみると甚だ面白いものがあると思ひます。

過般の全日本婦選大會で、無産婦人團の人々が、婦選通過によつてせめてヨリ以上に日本を反動化しないやうに決議しておけ、と絶叫して居る。迎合的保守を武器とするを恥ぢなければならない、しかしその武器のまのあたり丈の威力を無視してはいけない。

―委員會出入事件―

第四十五議會で、治警法案が、衆議院の委員會にかけられてゐる頃、私は、その會の進行のもどかしさに耐えかねて、當時の委員長木下成太郎老の諒解を求めて、新聞記者丈が委員會に出入出來る制度を大に活用して新聞社へ一時籍を持つていつて、その社の記者と云ふ事にして、毎會出席しようと試み、極めて大膽に其實行を進めてみました。木下委員長も幸にがんばつて呉れたので、此企は、實現される事になり、私外二三の者が記者として、委員會に入つてみましたが、忽ち守衛との押問答が始まり、漸く解決して再度入つた時は、既に治警案は満場一致通過した時でした。此計畫は結局入つた丈に止りましたが、然し此一事は當時一寸センセーションを起し、都下の各新聞が筆を揃へて大袈沙に報道したものでした。これは僅に一の合法的進出、非難余地のない示威になると思ひます。―現在貴衆兩院共委員會は總てその院の議員丈の傍聴を許し、新聞記者は、その報道の職務上記者席に出入自由となつてゐます。

―改定、改正―

法律の末梢を改廢する事は、婦人運動の至高、至重のものでない事位は玆に私の云ふ迄もない處です。然し婦人の政治上自由の獲得の爲めには當面の一目標としては、この法の改廢新制と云ふ様な事が重要性を帶びて來る事も亦多言を要しません。處で、運動あつて十年、これを法の改廢新定等を婦人の上に求めたら何を擧げるか、と反問されるならば、今年只今の現在では（明年かくあつてはならない）實に上述の演說自由の獲得のみで、治警法と云ふ末梢的なそして彈壓的な一小法律の内の、僅かに三字を削つたと云ふ、一つ丈しか擧げられない始末で、その時削りそこなつた第一項中の婦人の結社禁止は、未だにとかれない。爾今十年我等は偏に忍んで來た事を牢記しませう。さうして十年の第一段の收獲にまづ公民權を擧げ、清新味と平等味とを日本の法律のうちに吹き込むべきであると共に、進んで結社權をも獲らなくてはならない。公民權が通れば可成廣範圍の改定が行はれる事となりますが、同時に次の參政權迄に私達は結社の自由をえて了はなくてはならない。

私は汽車の時刻の更改に鐵道省が、改正と云ふ熟語を使用してゐるのを日頃不思議に思つてゐる。文字上の遊戯に耽るわけではないが改正と改定位は區別した方がよい、婦人の自由の漸増の爲め法を改めるのはこれはホントに改正である、なぜならば在來の法がわるいのだから。

（一九三〇、十、二〇）

婦選講座

婦人公民權と婦人參政權と何れが大切か

公民權の贊成者で參政權の反對者がある

「婦人公民權には贊成だが、婦人參政權には反對だといふ人がゐますか。」

「ありますよ。議員の中には相當にゐます。」

「婦人の中にはまさかそんな考へを持つてゐる人はゐないでせうね」

「第一婦人公民權と婦人參政權の區別がわからないで、公民權がとれたら婦人も代議士になれると考へてゐる人が少くないのですから、公民權は贊成、參政權は反對とはつきりした意見の出る所まで行つてゐないのです。然し分つて來るとそんな意見も出兼ねないと心配してゐるのです」

「そんな實例でもありますか」

「實はこれは熊本の婦人團體の話ですが熊本は、今年の二月私共の會から河崎坂本、金子の三氏が講演に行て婦選熱を大にあふつた結果、本會の支部が出來る迄進んだのです。さうして今年の七月、安達内相が歸郷された時、市内の各婦人團體が聯合して婦人公民權の陳情をするとて其打合はせ會を開いた所、所謂土地の名流婦人達はしきりに公民權には贊成だが參政權には反對だといつてゐたとの事です」

「どうしてそんな風に考へるんでせうかね」

「代議士の人達の反對論には、公民權は婦人に適しても居り關係もあるが、參政權には適しないし、關係もないとか、公民權の方はやさしいが、參政權の方は六ケ敷いとかいつたものゝ他、參政權を與へると有權者が增すから買收費――選擧費用が多くかゝるから反對だといつた打算的なのがあるやうです。

婦人側の反對論はほんとうの參政權と婦人との關係を知らないで、前のやうな反對論に迎合するためだといへませう。」

婦人參政權と帝國議會

「一般の婦人達に分り易く、婦人參政權を說明するには、何といつたらいゝのです」

「婦人參政權といふのは女が代議士を選擧したり又代議士に選擧されたりするのをいふ」位しか說明出來ませんね」

「その代議士はどんなことをするものか、これも序にわかりよく聞かせて下さい」

「臺灣、朝鮮、樺太を除いた日本中の各地から選ばれる代議士は四六六名有ますその代議士で衆議院を組織してゐます。この衆議院の外にも一つ皇族、華族、勅選、多額納稅者、學士院會員等で組織されてゐる貴族院といふのがあります。この衆議院と貴族院と二つを帝國議會と言つてゐます」

「その帝國議會では何をする事になつてゐますか」

「帝國議會は普通毎年十二月二十四、五日から三ケ月間―三月二十四、五日頃迄開かれます。その議會でする事は大體

一、法律の制定、改正、廢止について審議しなければならぬ

二、國債の起債、國の歳出歳入について、國の豫算及決算を審議しなければならぬ

三、意見を政府に建議する事が出來る

の三つです。然し法律にしろ豫算にしろこれが決定をみるのは兩院を通過した後陛下の御裁可があつた上です。」

法律と婦人との關係

「法律の制定改正と婦人とはどんな關係がありますか」

「婦人公民權を獲得するといふことも言ひ換へれば、法律の改正なのです。市制、町村制といふ法律の中に「帝國臣民タル年齡二十五年以上ノ男子ニシテ二年以來市(町村)住民タル者ハ其市(町村)公民トス」とあるのを「二十五年以上ノ者」と改正することなのです。

　現在妻は例へ自分で働いた金にしろ、それを寄附でもしやうとする時には、夫の許可を得なければならないし、子供が幼さくて夫が死ぬと、財產を親戚に勝手にされてしまふ結果になつてゐます。夫が幾人も妾を置いて時には妾と同居させる樣な事があつても文句が言へない事等は、民法、刑法等の法律がさうなつてゐるからなのです。

　此頃は夫に死なれ子供を抱えて生活に困つた母親が子供を殺して自分も死ぬ、所謂母子心中が多いのですが、若しさうした母子には國から補助をするといつた法律があれば隨分少くならうと思はれます。

　所で、さうした法律を改正したり、制定することは婦人から言へば最も大切な事ですが、男の人達はこうした女の事には氣がつかないし、ついても仲々贊成をしないのです。

　婦人の特に關係の深い日常食糧品の物價―これも法律によつて高くもなり安くもなります。例へば織物、砂糖、酒などには消費稅といふ稅金が加へられてゐます。外國品、化粧品等は贅澤品といふので十割の關稅がかゝり從つてそれだけ値段が高くなります。

　從つてこれ等を女、子供のために都合

よく、安くするためには男だけの選んだ男の代議士たちに頼んでも仲々してくれません、どうしても女が參政權を持たねばなりません。」

國の豫算と婦人との關係

「豫算と婦人との關係の適切な例はありませんか」

「男の國立の專門學校や大學は澤山ありますが、女の專門學校は東京、奈良の兩女子高等師範學校と、音樂學校に女子部があるだけです。大學も東北大學、文理科大學では、道が開けて居りますが、これとて大學入學の豫備門である高等學校がないので入學が困難なのです。これについて女子教育振興會あたりで運動を長年して來られましたが、その結果かどうか、昨年迄三四年間文部省は女子高等教育振興費といふ名目で、國立の女子高等學校設立費と、美術學校女子部設置費として四十萬圓近くを豫算に計上してゐました。所が毎年削られてしまつて實現しないのです。これは文部省が申譯的に擧げてゐるために大藏省で削られてゐるのですが、若し代議士の中にこれを强く主張する人があれば豫算の中に加へることも出來るのです。

　又女から言へば骨を折つて育てた子供を殺しにやる戰爭の準備のために、日本の國は毎年多額の金を費してゐます。此度もロンドン軍縮會議で節約した金の殆んど全部を海軍側では補充費として要求してゐます。その金を子供の教育費乃至は母子心中をしなければならない人達を救ふために使ひたいとはすべての女の人達の希ひだと思ひます。それを實現させるためには矢張それをきめる議會の代議士に婦人若しくは婦人の代理者が必要です」

「それは市町村會、府縣會でも同樣ですね。

海外だより

▼東洋婦人會議

時は流れ時勢は移る。ひかえ目で内氣な東洋の婦人達もだん／＼目醒めてゆく。そのいゝ例として有史以來初めてといつていゝ東洋婦人會議といふものが、去る七月三日から七日までダマスコで開かれたことは旣に報じましたが、參加したのはエヂプトトルコ、印度、ペルシヤ、アフガニスタンシリア、レバノン、その他新興四ケ國からの代表者。アラビア大學の講堂で開會式をあげ協議に講演になか／＼活動性を發揮しましたが、何しろ回敎徒の婦人までが演壇に立つて話すといふやうなことは開闢以來初めてのこと。ではどんなことが問題になつたか。離婚に就ての男女同權、早婚、勞働、教育、飲酒、社會衛生、アラビア文學の振興、手工業と國家の産業等に關してであります。この大會の決議としては

一、多妻主義が今なほ法律上認められてゐる國々はこれを全廢すること。

二、離婚に關しては婦人は男子と同じ條件のもとに同等の權利を要求する。

婦人が一票持つてゐれば、その一票がほしさに代議士乃至は政黨が婦人の要求をいれるといふことにもなるのですね」

公民權より參政權が大切

「それはさうです。然し議會の方は市町村會、府縣會に比して日本國全體に關する事を取扱ふのですし、根本になる法律をつくるのですから、同じ一票でも重要さが違ふわけです。殊に婦人から言へば前に述べたやうに、婦人の生命財産に關する件を左右するのですから最も重要です。

市町村會、府縣會は、前號で述べたやうに、土木、衛生、教育、社會事業等、主に家庭に關係ある事柄を取扱ひますが婦人自身の地位の向上、權利の獲得には大して役には立ちません。それに土木、衛生、教育にしても、少し根本的によくしやうと思へば、それに關する法律或は行政の組織、政府の方針がよくなければ出來なくなるのです」

「すると、公民權よりも、參政權の方が必要だと仰有るのですか」

「勿論さうです。公民權よりも參政權が先に與へられていゝと思ひます。否同時に與へられていゝものだと思ふのです。然し日本の政府の現狀から考へて、それは直に實現が六ケ敷いから先づ公民權だけを得て參政權が一歩おくれても仕方がないと思つてゐるのです。それですから公民權は贊成だが參政權は反對だなどゝは以ての外です。公民權は參政權への階梯の第一歩だといふことを忘れてはなりません。」

婦人參政權の資格

「所で、婦人參政權の方は法律上では、現在は一體どうなつてゐるのですか」

「現在では衆議院議員選擧法の第五條に

三、法定結婚年齡を男子十八歲女子十六歲として、それ以下の者の結婚を法律を以て禁止すること。

四、男女の同勞同銀、職業の門戸は男女公平に開放さるべきことを主張する。

五、義務教育の制度を設けて男女兒童に公平に適用し、義務教育の障害となる十四歲以下の兒童の工場勞働を禁止すべきこと

▼ブラジルの婦人

さき頃南米ブラジルの婦人同盟會で二つの重要な會議に代表者を派遣したのです。その一つは汎アメリカ建築大會で右同盟の會計ボルタノ女史が出席して、唯一人の正式な婦人代表として成功し、いま一つは刑務所と刑法に關する全國會議で、やはり右の婦人同盟と大學婦人聯盟から各々代表者を出して、完全に婦人のみによつて管理さるゝ婦人懲治監の施設、及び女子陪審官の採用の必要を高調して後者の方は非常に反響があり、その結果、マリア・リツタ・ソール・ド・アンドラアド女史が、南米に於ける最初の婦人檢事長としてセルジプ州に於て登用されるやうになりました。

「帝國臣民タル男子ニシテ年齢二十五年以上ノ者ハ選擧權ヲ有ス。帝國臣民タル男子ニシテ年齢三十年以上ノモノハ被選擧權ヲ有ス」とあるために婦人が除かれてゐるのです。

「住居制限はどうなつてゐますか」

「一年以上といふ事になつてゐます。公民權の方は二年ですからかへつて參政權の方が擴張されてゐる譯です。尤も公民權も此度は參政權同樣一年になるらしいのですが」

「男子と同等の資格で婦人に參政權を與へたら有權者はどの位あるでせうか」

「さあ、今年二月の總選擧の時の有權者が千二百萬人程ありますから、婦人の方も大體同數若しくは少し多くなる位でせう」

「今年の議會で市町村だけの公民權が與へられるとすると參政權は一體何年後に與へられるでせうか」

「其時の政治の狀況乃至は社會の狀態によつて違つて來るから何とも言はれませんが、二度位選擧がすまないと府縣には擴張されないでせうね。するとそれだけで十年かゝつてしまひます。それから更に又二度位選擧してからだといふとまた十年位かゝりますから二十年位先といふことになりますね。然し私達は何でも十年以内にはとつてしまひたいと思ふのです。そのためには此度府縣が一所にとれてしまふとそれだけ參政權獲得の時が早くなる譯です」

そこで讀者諸姉よ。あなた方はもう已に婦選獲得同盟の會員でせうか?、もしまだだつたら、すぐに振替で金一圓を拂込んで、ご入會なさることをお奬めします大正十三年來、婦選獲得のために一意專心運動をつゞけてゐるこの會員となつてこの運動を支持し、一日も早く獲得の實現を期していただきたいものです。(會員に限り本誌特價年二圓)

▼まさにそれは一九三〇年

英國の諸新聞は、一九三〇年はまさに英國婦人活動の素晴らしい年であると騒いでゐるのです。それは女流飛行家の空中進出目覺ましく、人々をアッと言はせるやうな事が度々なのです。その口火を切つたのがアミイ・ジヨンソン孃で、濠洲への大飛行をして世界人の耳目を聳たせた、ウヰニフレッド・ブラウン孃は飛行競爭で皇帝盃を獲得し、ウヰニフレッド・スプーナー孃は歐洲飛行競爭の花形であつたし、又、マージヨリー・フオスター孃は英國旋條銃協會の年會で射的の名手として皇帝賞を拜受し一千の男子競爭者を啞然たらしめたなど、胸のすうつとすることとです。こんな方面とはかけはなれた力業、例へば種々な貨物の取扱などにも元氣な女性が從事して、スコッチ織の著物を著た男達のやつてゐたやうな勞働にも喰ひ込んで行つてゐる有樣。そこである新聞記者の思へらく、おゝフラッパーヴオトの世なる哉と。そして、彼はジヨンソン、ブラウン、フオスター、スプーナーの如き精力智能並び賞すべき女性の進出を感慨深く眺めました。(宮川靜枝)

新聞と公民權政府案

——最近の論説——

婦人公民權案

分割の不合理

一

政府はいよ〳〵來議會に、婦人公民權案を提出するつもりで地方局作成の原案を發表した。それによると、市制第九條（町村制第七條）を「帝國臣民たる年齢二十五歳以上のものにして一年以上同一市（町村）住民たるものは、その市（町村）の公民とす」と改正して婦人にも男子同樣二十五歳以上のものに市町村公民權を與へ、つぎの市町村の總選擧（昭和八年）から實施することになつてゐる。しかし同時にまた府縣制第六條をわざ〳〵「府縣内の市町村公民たる男子は、府縣會議員の選擧權および被選擧權を有す」と變改して府縣の公民權については、元どほりの差別待遇を保存して、婦人を除外するのである。

二

本案に關聯して、公民權の基礎的條件の一つとなつてゐる住居の制限現行二年を、男女ともに一年に短縮しようとするのは衆議院議員選擧權の選擧人名簿登錄要件が一年であるのに、自治制のみが二年となつてゐる不均衡を除去するものであるのみならず、現狀からみて、男子の公民權擴張ともなるので思はぬ拾ひものをしたわけである。しかし、公民權といふからには勿論府縣をもひつくるめての意味でわり、市町村だけを切り離しての半公民權などのあるべきはずがないやうに、極めて率直に理解してゐたものにとつてはこれ實に意外であつて、思はぬ落しものをしたわけである。やかましい問題になりさうなのはこの點である。

三

第五十八議會において、衆議院に議員提出の婦人公民權案が上程された際、衆議院では片山哲君の、貴族院では高橋琢也君の質問に對し、齋藤政府委員は政府は主義としては別に反對すべき理由を發見しないが、今日の法規の下に婦人に無條件に公民權を與へたならば、市町村會議員その他種々の名譽職に選ばるゝ權利をもまた進んでは府縣會議員の選擧權、被選擧權をも與へねばならないのでその實施に當つてはその範圍資格等について愼重の研究を要する旨を答へたが、このうちに現はれた政府の意向が、即ち今日の成案具體化され、市町村公民權だけに限られたのである。しかし、婦人に公民權を與ふべきか否かといふ根本問題について、すでに英斷が下され地方制度上劃時代的な改革の行はるゝ限り、府縣會の公民權だけを留保してお預けの形ちで出し惜んだところで朝三暮四の兒戲以上にあまり意義をなさず、妄りに漸進といふ文字に捕はれすぎた傾きがあるのみならず、府縣制と市町村制とは、一にして二にあらず、首尾互ひに相應ずべき關係にあり切つても切れぬ有機的つながりをもち、市町村自治の動きは府縣制をみることによつて初めて明かにされるので地方制度の本質上からも、不可解なことである。

四

多くの婦人團體では、完全公

民權でなければならない。このまゝ返上といきまいて、早くも猛烈な反對運動を初めてゐる樣子である。前に一度完全公民權を可決した衆議院の院議もまた承知すまいと思はれる。政府としては一歩進んで、完全公民權案に修正してその通過を圖るのが、民意に忠なるゆゑんとも察せられるが、しかし、翻つて、かくては貴族院の通過おぼつかなく、必成を期する上には原案のやうな分割漸進の方便もまた已むを得ないといふのも、一理窟である。府縣をひつくるめての完全公民權案さへも、絕對多數をもつて衆議院を通過した今日市町村だけの公民權に不同意のものはなかるべく、いかに貴族院とても、よもや反對はすまい。

五

それに、この案が成立したゞけでも、これからの婦人は、市町村長、市町村會議員、市參事會員、市參與、町村助役等に選擧せらるゝ權利を許され、市町村の自治行政に干與し、最も重要なる社會的活動を男子と共にすることになるのであり、わが國の婦人運動にとつてもまた地方制度にとつても、劃時代的な歷史的事實たるを失はないのである。完全公民權、その他結社權、參政權等の獲得運動は今後を期するとし、姑らくこの制限公民權の實質的收穫に滿足するのも時にとつての賢明なる隱忍かとも考へられる、ともあれ折角の畫龍に點睛を缺くは惜しむべきである。(大朝九月八日)

婦人公民權に就て

婦人に公民權を與ふる法案がいよ／＼來議會に政府から提出されることになつた。但しこの公民權は市町村自治に限られてゐるから府縣會および帝國議會議員選擧には、婦人は依然無能力者である。

婦人に參政權を賦與するといふことは、これまで持つてゐなかつたものを持たせるといふ理由において、しかしてその新に持たせるものが「政治に參與する權利」といふ極めて重大なものであるといふ理由に於て頗る重要な問題である。けれども、政府案として提出さるべきものは一般的參政權ではなく、右の如く市町村の自治のみを對象とするものである。從つて問題は比較的小さい。しかしながら、婦人に市町村の公民權を與へんとする思想は、「婦人も男子と同じく參政權を有すべきものである」といふ理論の肯定に出發してゐるもので、市町村公民權の賦與は結局國家參政權の賦與に至る階梯であることはいふまでもない。その理由において婦人公民權問題に重大性のあることも明らかである。

これを我國の現狀に照すと、婦人に參政權を與へよといふ聲は獨り婦人の一部においてのみならず、男子の中にもある。しかしながらこれを普選に對する國民的要求の當時の狀況に比べればまことに微々たるものであつて大多數の婦人とそして勿論大多數の男子は殆どこの問題に關心を持たないやうである。要求されたものゝ價値が要求するものの數と、其聲の大小によつて決するものとすれば、婦人參政權の價値は、我國では甚だ輕少なものといふことが出來よう尤も婦人公民權案が大多數の署名者に擁せられて議會に提出された事があり、また前議會では

衆議院を通過した事實はこの推定を裏切るものゝやうであるけれども、事實において、婦人參政權の背後に國民的要求の聲が盛であるといふことは、何としてもいひ得ぬであらう。

しかしながらそれゆゑに婦人に參政權を與ふべからずといふ議論は成り立たない。或は自ら要求するまでに婦人が自覺してゐないのに、何を好んで彼等に權利を與へる必要があるかといふ議論がある。しかしてこれは極めて有力な反對論を形成すると思はれる。けれども近代政治は理論に根ざせる政治である。ゆゑに理論的に根據のある施設は、それが大がゝりな示威運動などによつて要求された場合にのみ與へらるべきでなく政治家の冷靜な判斷によつて決せらるべきである。

婦人參政權の可否は、長く西洋において議論されてゐたが歐洲大戰以後、快刀亂麻を斷つといつた風に無造作に解決され今日では婦人に參政權を否定してゐる國はラテン系の數國に過ぎない。それ等とても地方公民權については他國と同樣に認めてゐる。ゆゑに婦人參政權問題は西洋においては既に解決を了つたのである。いひ換へれば、男子と女子の政治的能力の同等が原則において認められたのである。(但し年齡、納稅等において多少の差等を設けてゐる國もかなりある)

そこで問題は我國も西洋諸國の轍に倣ふべきであるか、或は全く西洋諸國の事例と離れ我國のみの立場から考へて、婦人に參政權を與ふべきや否やといふことであるしかして當面の問題としては、それよりも遙かに輕易な市町村公民權を婦人に與ふるか否かといふことである。これを西洋諸國の例に徵すると事柄それ自體は、傳統的思想からいへば、實に劃期的な飛躍であつたに拘らず、結果から見れば婦人參政權者の參加、しかも選舉民全體の數からいへば、これがために倍數の增加を來した事實は、政治主義の上にも、また政治組織の上にも殆ど特記すべき變化を招來しなかつたのである。否、制度そのものは急進主義の所產であつたにも拘らず、制度の作用が却つて保守主義の助長を來したことは甚だ皮肉といはなければならぬ。かくして婦人に參政權を與へたゝめに、何等の弊害も損失も生じなかつたことは、もはや試驗濟であるといへよう。

市町村の自治に婦人の知識、情操の加はることは必ず好結果をもたらすであらう。更に府縣會および帝國議會に婦人の勢力の加はることも決して何等の不幸を伴はぬであらう。たゞ問題は時期である。政府はいはゆる漸進主義を取つてゐる樣であるが、吾等は一概に漸進主義を排するものではない。けれども國家參政權の賦與に理據あり、かつこれに憂慮も弊害も伴はないとすれば、漸進主義の程度を早きを貴しとしなければならぬ。否、我等の既に論じた如く少くとも道府縣の公民權までにおよぼすべきである。貴族院の反對を恐れる如きは愚の骨頂である貴族院は貴族院たるべく、政府は政府の自信を以て進めばいゝ兩者の意見の相違を最後的に判斷するものは、國民である。しかして貴族院が問題を國民に投じた時、はじめて輿論の傾向を明らかに知ることが出來るであらう。(大每九月九日)

公民としての婦人

その道德的義務の自覺

一

婦人に、市町村公民權を附與せんとする政府案は、いよ／＼來る第五十九議會に提出され、無事多分貴族院をも通過して、成立するものと豫想されてゐる。世間にはまだ婦人の天職は家庭のうちにあるから、公民權を附與して、家庭外に活動せしめるのは、おもしろくないと考へてゐるものも少くない樣だが、實際の生活において、家庭と社會とは、全然無干渉な別別の存在ではなく、どこまでが家庭で、どこからが社會だといつたやうな限界もつかないほど、一つの有機的組織のうちに融合されて相互に動反動の影響を密接に及ぼしあふ間柄にあり、家庭外の社會に立つて初めて家庭内のことが本當によくわかる關係から家庭内の天職を完うするには、どうしても家庭外の社會にも眼を開かねばならないのである。

二

公民としての婦人は、たゞ法律上の責任とか權利とかを考へたのでは十分でない。さらにその精神的道德的意義についての理解と實踐とを一層重要とする。四年に一度、市町村會議員の選擧權を行使し投票日のお祭り騷ぎに、婦人服の色彩を加へたゞけでいゝといふのではない必ずや、社會的良心の緊張した善き社會人となり、その義務を最大限に果し、共同生活をできるだけ便利な、健全な愉快なものにして自治行政の道德的水準を高めずに已むべきではないのである。

三

人類本然の社會性は、同類意識とか模倣性とか、拘束力とかよばれてゐるが、概して感受性に富み、涙もろく同情心の厚い點などから、これらの性質は、男子よりも婦人において强度のものと認められてゐる。普通の觀察をもつてしても、婦人は男子よりも社交的であることがわかり、歐米の婦人が社會事業界に特にめざましい活動と成功とを續けつゝあるのも、主としてこの特性によるのであらう。社會性は同時にまた綜合調和の思想全圓的生活觀に導き、その背景として統一宇宙の原理をもち窮極において神性と相通じてゐる。ゲーテが永遠の女性としてその神化力を讃美したのも、婦人をこの社會性もしくは社會的精神の代表者と見たからである默示錄には「太陽をもつて裝はれたる」女のことを書いてゐるが、婦人は太陽のやうに自己の周圍に廻轉する人生から、常に一つの系統を創造すべき引力をそなへてゐる。しかもそれが、今日までは却つて反對に、量見の狹い眼識の低いものに見られてゐたのは、活動の範圍を不當に局限され、本具の特性を十分に發揮する機會を與へられなかつたからにすぎない。

四

（中略）しかして何れかといへば、男子は極端なる專門化と、勞働の分業とから自己の職業について、通俗的反社會的立場をとりやすいが、これに反して婦人は大たい、その强度の社會性の作用により、理想的、社會的立場をとる傾向をもつてをり、この職業の理想化社會化は即ち男女の眞の結合において、婦人の男子に及ぼす精神的感化の極致と見られてゐるのである。

五

婦人に公民權を附與して、自治行政上に、男子と協同のできるやうにするのは、いはゞ男女が社會的結婚式をあげて新生活に入るやうなものだといつてよく、今日まで男子の專制下に放任されてやゝもすれば通俗的反社會的方向に墮落しようとした自治行政を、理想的社會的方向に引き直して、その能率を進め實質を向上して、新生面を打開するのが即ち公民としての婦人の精神的責任、道德的義務でなければならぬ。こゝまでの自覺と抱負とがなければ、せつかくの婦人公民權にも、山田の案山子に、弓矢をもたせる以上の意義を認めることはできないのである。（大朝九月廿二日）

婦　選　流

×

穩健婦人を網羅して起つた新婦選團體（いつまで新でもあるまいが）が、偶々閣僚夫人の一二加はつたばかりに、民政色濃厚なりと思はれたり、それから出發して政友派婦人團體も出來かゝつてゐるやうなゴシップ（であるかないかは知らず）が飛ぶのも結社權案の出かゝつてゐる議會を前にふさはしい情景だといへばいへる。

×

雜誌が爭つて年末、年始號に婦選記事を揭げる樣子。所が今年は婦選團體もふえたから、天晴未來の女代議士として政見をのべる婦人も、保守黨から左翼無產黨までズラリとおにぎやかな事。

×

早慶戰に飛び出して應援團のリーダーをつとめる女の子もある世の中、今に男の婦選ファンが出來て、某雜誌の「花を捧げる」ではないが「僕は斷然市川に入れるよ」ナンテ工合にならないとも限らない。

×

洋モス爭議、一ケ月、解決の曙光未だ見えず、若き、幼き、女工さんたちの勇敢な鬪爭ぶりに、世人はただ片唾をのむばかりのやうに見える。

×

昭和の孝子順孫八十余名表彰される。

昭和の聖代にも尙、孝子を出さなければならないほど、貧しい家がある。

×

勞農黨のピカ一、河上肇博士つひに解消派の尻尾についておん出された。自分の思ふとほりに客觀的狀勢の方で猫の眼の樣にくる〳〵とまはつてくれるなら、婦選なんかとつくの昔に三度位議會を通つてる。

×

日本女子大學に盟休起る。格別谷をへだてた早稻田の學校騷動の傳染ではなく、原因は綜合大學の計畫放棄發表に當局の不誠意を憤慨したものとある。現行大學令による大學認定の望みのない事がやつと解つて法の改廢の鍵としての婦選を握る覺悟が御大井上女史にも出來ての婦人同志會設立だつたのだらうが、經營難といふ經濟問題では小の虫の犧で現在の學生を犧牲にした譯かもしれぬ。だが昔でも一寸の虫にも五分の魂といつた位だ。起るべくして起つた學校騷動と第三者は玆許、いづれが最後迄鬪ふかを興味ふかく眺める譯になる。

×

第二回國勢調査の結果が段々發表されるのを見ると、女の多い所が多い。內務省のやつた公民權附與の豫備調査でも斷然女が多い。市町村の制限案でさへ女の方が多數なら道府縣まではとても〳〵といふ譯の制限案ではまさかあるまいけれど。

×

中秋の一夕、ラヂオで婦人デーといふのが催された。言はずと知れた婦人界お歷々の座談會。現代世相を論じて婦人の立場からものを言はれたのださうだが、それにはちと不滿過ぎた。スポーツ、映畫、娛樂、戀愛、貞操、結婚、經濟なんかの問題が出てゐたが、たとへ一時間でも、簡單にでももつと眞面目な思索的態度と敬虔さとが欲しかつた。穩健といふより沈滯、圓熟といふより人を食つた感じ、話術とか發聲法等もずつと研究されたい。何かを言つては其の度に起る笑聲の不快さに至つては言外、時に純粋な考へも聞かないではなかつたが、まづ、ひどく散漫、不愉快なものだつた。むしろ頭腦明晰、純情で、モダーンな若い人々の座談會を御老中方に聽かせたかつた

熊本支部生る

—十一月末講演會開催—

かねて準備中であつた婦選獲得同盟熊本支部の組織總會は九月二十八日午後七時から、熊本市上通町五丁目サボテン樓上に開催、出席者江口あい氏他三十四名。菊本てる氏開會を宣し、山下つね氏を座長に推薦、直ちに協議に入り、まづ支部組織の件を滿場一致可決し、次で土地柄顧問をおく事としたとの披露ありて、後支部規約を審議、役員詮衡を了へ、こゝにめでたく支部の組織を見たので、引續き支部發會式後記念講演會の件會員募集の件を議して協議を了り、後は懇談會にうつり、自己紹介意見發表あり、會友濱村國弘氏は普選運動の苦心談より説いて大に會員を激勵するなど氣勢を添へ、十一時過ぎ閉會した。幹事は廿一名、當分支部長をおかず常任幹事等が會務を遂行する筈で赤峯千代、石坂多嘉子、大原みさを、菊本てる、平野松枝松本きよの五氏これに當り、會計は山下恒、川邊みち、書記には大畑次子氏が就任。顧問には溝淵五高長夫人、深水代議士夫人、戸次、野原、築山等の諸女流教育家を網羅し正々堂々たる陣容整ひ、十一月下旬發會記念講演會を開くと共に大に縣下啓蒙運動に着手する事となつた（寫眞は組織會の狀況）



東北遊説

—盛岡、仙臺の講演—

十月五日岩手日報社主催文化講演會に招聘された、獲得同盟本部の市川、金子兩氏は四日夜出發、五日朝盛岡着、午後一時より講演會に臨み、金子氏は「婦選運動の現狀」と題して一時間市川女史は「婦人と市政」の題下に一時間半の熱辯を振つて完全公民權の要をとき、處女地の開拓をなしたが、聽衆は男女學生頗る多く、他方一家總出風の純朴なる連中多數にて、まじめに當地最初の婦選講演を聽いた

終つて同地の三業指定地撤廢運動に成功して令名東都にも遍き盛岡婦人聯盟主催の歡迎晩餐會に臨みて懇談。同夜同地を引揚げ、花卷温泉一泊。

翌六日夜仙臺に下車、同市黎明婦人會幹部主催の座談會に臨み、同じく公民權問題を中心に懇談、同夜は同地に宿泊した。

消息

—本部—

市川總務理事は十月二十七日正午日本工業クラブにて十一月一日夜牛込市民館に於て婦選問題について講演の豫定。

大橋會員委員長は連日都下會員の訪問を續けて頗る健在。

調査委員會は藤田委員長指揮の下に、乘杉、高橋委員以下全員で奮闘、各國へのクエスチヨニアぼつ〳〵返事が來出した。

議會運動委員長栗原靜氏は明大女子部に入學に付き、一時役員辭任。後任は臨時に坂本理事

財務は渡邊委員長、石本委員正月の催物計畫の準備おさ〳〵怠りなし。

小泉郁子氏、政教委員となる

—地方—

信州別所の會員南條ひさい氏の斡旋で十月十二日同地婦人會講演會を開催、市川女史招聘。

群馬支部準備會の坂内みのぶ八木橋二氏等十月十三日市川氏の歸途を招いて支部組織協議。

福井の南部華子氏、同地講演會開催に奔走。

北陸婦選大會の壯擧迫る

——十一月三、四日金澤市にて——

既報婦選獲得同盟金澤支部及本部主催の北陸婦選大會は愈々來る十一月三、四日金澤市公會堂に於て開催せられるが、出席者は約百名北陸四縣の同志を初め、東京本部は固より遠く秋田、群馬或は關西方面よりも有志の出席を見る筈で、同市空前の盛擧であると共に、今春の全日本婦選大會に次ぐの壯擧と目せられる。

大會は三日午後一時より開かれ、(一)完全公民權獲得に最も有効なる運動方法如何、(二)如何にして結社權及び婦人參政權獲得の時期を促進せしむべきか、(三)婦人公民權行使の爲に如何なる準備をなすべきかの三協議題を議したる上、決議、婦選の歌の合唱なども行はれる筈。

尙同夜六時より同所にて婦選大演說會は開かれ、各地の鬪士皆登壇交々婦選を絕叫する筈なので今より大に期待されて居る。

大會第二日は四日午前十時より各支部協議會、正午懇親會、午後市中見物で、獲得同盟會員及その紹介による婦人は誰でも出席する事が出來る。

◇福井では講演會

——高女同窓會にて——

北陸大會に幹部西下を好機として福井市會員有志奔走の結果十一月一日午後同市高女同窓會主催婦人問題講演會を開き、河崎金子二氏の講演を開く事となつた。同地の婦人中には非常に熱心家もあり二氏來福に際して支部設置の希望さへあるといふ尙北陸大會後武生、敦賀でも演說會開催の筈である

關西各地活躍す

——四國九州も動く——

北陸大會に刺戟せられて、一時は關西大會迄開催の勢にあつた神戶支部準備會では、其後事情に依り大會計畫を放棄して京阪神三都の大演說會を成功せしめんと目下奔走中、大體に於て、十一月中旬と確定を見るべく、この機に乘じて、京都會員有志は、京都支部の組織を達成せんと、これ亦單獨準備を進めんとして居り進んで阪、神中國筋の會員有志の手で京都に於て一大會合が開かれる模樣である。

更に四國德島日々新聞社よりは、右の催により本部員の西下を機として、今春二月と同じく、これを迎へて講演會を主催する旨已に申込あり、九州は熊本支部の他に、別府も亦十一月中に支部を結成せんとする勢にあるから、十一月は幹部の大半は西下これらが成功を期する筈である。

告知板

▼盛岡行きでは田子一民氏を初め、岩手日報社の方々、盛岡婦人聯盟の方々の一方ならぬお世話になりました、厚く御禮申上げます。

▼仙臺でも黎明婦人會幹部の方々の御厚情を深謝いたし、謹で皆樣方の御仕事の達成をいのりかつ相携へて今後の奮鬪を期したいと存じます。失禮乍ら誌上より御禮まで(市川房枝、金子しげり)

▼創立滿一周年を迎ふるに當り北陸大會をその記念の催として有つ私共の喜び、お察し下さいませ。そしてどうか滿天下の同志のみなさま、ぜひともこの裏日本の地へ、榮ある大會の出席者としてお越し下さいませ。お待ちいたします。(金澤支部)

▼いよ〳〵支部を作りました。各地支部の皆樣、この小さい妹を御導き下さいませ。一々おたより申上げる筈ですが、こゝから取り敢ずお願ひいたします。(熊本支部)

實話

もの言へぬ子供達に代りて

宮川靜枝

瞳とママはあれほど仲がよかつた、瞳はママが大好きだつたし、ママも瞳は大好きでした。ママは瞳の性格に非常に興味をもつてゐました。

ママは自分が束縛されたりむやみに干渉されることとは大嫌ひですから、したくもないおつむてん〳〵をさせたり、お返事のけいこを强要したりすることは一切しませんでした。林にとりまかれた日あたりのいゝ芝地に伸び〳〵と成長する草木のやうに、高原に放牧されてゐるお馬の子供のやうに自由に成長するのを樂しんでゐました。

おとなにも子供にも好かれた瞳だつた。幼稚園―正確に云へば××保育園に行く時にも町を步いてゐると、どこからか「瞳ちやん」といふ子供の聲がしてくるし、幼稚園に行くとあちらからもこちらからも「瞳ちやん」「瞳ちやん」といつて子供たちが呼びかけました。それでも瞳はすましたものだつた。

瞳！よく町を步いてゐると「坊や、坊や」と言つてはお家までついて來た七つ位の女の子があつたでしよ。あの子がお使ひに行つて歸るところをママと出遇つたのよ、そしたら、いつものやうにニコ〳〵しながら、少しはにかんで「おばさん、坊やは！」つて聞いたのよ。だからママが耳に口をあてて小さい聲で「坊やはのん〳〵さんになつたのよ」と言つたら「あらつ…」と言つただけでびつくりした眼をして、すた〳〵行つてしまつたの。（瞳は女の子です）

瞳ちやんが生れて來た時には、たゞその喜びと希望だけで何處から瞳の生命が生れて來たのだらうなどゝはあまり考へても見なかつたのですが、あの可愛らしいオランダ昌蒲の紅い半開の花が剪り取られるやうに、瞳の姿が見えなくなつてからといふもの、開かうにも開くべき鍵の見出されぬ神秘な死の扉の彼方に瞳がどんな存在でゐるかを涙しながら考へるのです。「お母ちやん、いらつちやい」と言つてゐた聲も今はママを淋しく微笑させるのです。

瞳ちやんは誰にも可愛がられましたねママと一緒に校正に印刷所に行くとそこでも瞳は職場の若い人達から可愛がられた、おぢさん達も可愛がつてくれた。大森にゐた頃、ママが出かけた留守の間あづかつて頂いたおばさんのうちでは、あの廣い溫室のやうなお家の中で、暖い芝生の上で、瞳はほんとうの子供か孫のやうに可愛がつて頂いた。事務所でも幼稚園でも可愛がられた。

今年の春、一家の都合で瞳とママが×



×區へ越して來てから、ママの出かけてゐる間あづかつて貰ふ適當な家のないまゝに、市川さんや金子さんのおばさんのすゝめもあり、近くなのと、主任の先生を知つてゐるのとから瞳ちやんを朝九時頃から六時頃まで――時々もつと遲く迄、保育園の乳兒室であづかつて頂くことにした。大森では一日少くとも五十錢はかゝつたのが此處では五錢である、そして御飯だけお辨當に持つてゆけば、それを野菜のスープでおぢやにして頂けたおやつも先生の注意の行き屆いたものが頂けた、牛乳は一合四錢で市の保護課の監督の下にある上等のが頂けた、これは任意だつた、食物のことは安心だつた。むつきなどは洗つたのを一日分持つて行つて置けば度々にきれいに取り換て頂いた、子供達と遊戲も出來た、先生のお膝に抱つこをされたりおんぶをして頂いたりお手々をつないで先生の歌につれて表情遊戲もしました。ママが校正などで遲くなると、御親切な先生はちやんと夕御飯をたべさせて下すつて、その日のお當番の先生のお室でフク／＼のおふとんの上に寢ませて頂いてゐました、だが、又ある時は、廣い乳兒室に、皆かへつてしまつた薄暗い室の寢臺の上に何も知らないでスヤ／＼眠つてゐたこともありました。そんな時は――もしも惡漢にさらはれて行つても誰も知らないだらうと思つたりしながら、ほんとうに瞳に對して親として申譯ない氣持ちで一ぱいになつて常にもましていとほしみました。

かういふ事で毎日の四時の刻限以後のお當番の先生によつて子供の處置に對する可なりの相異がはつきりと分りました。こんなことを書きながら、ママは、あの、朝六時半頃からお母さんにつれられて來て夜八時頃迄あの薄暗い廣い部屋に寢かされてゐた生後五十日位の赤ちやんの事を決して忘れることが出來ません。「一日日光にあたることはないでせう」と、ある時たまらなくなつて先生に言つたことがあります。その子のお母さんは赤羽橋の濟生會に働きに行つてゐました。

瞳ちやんが預けられたのは二月の初めでした、あづけられて二、三日目に風邪を引いて一ケ月ばかりママの側をはなしませんでした。あづけられてゐる瞳ちやん位の子供は、乳兒室だけで廿五六人内外で、皆お母さんが働いてゐる人達。大部分は××保育園の境内にある「母の家」に起居してゐる人々で他から共稼の人や何かが朝出がけに連れて來ては歸途に立ち寄つてつれてゆくのです。夕方、「かへろがなくからかあへろ」と幼稚園の

方で遊んでゐた大きい子供達もだん〳〵ゐなくなる頃になると、這ひ〳〵をする兒からよち〳〵歩き位の子供達はお母ちやんが待ち遠しい、暗くなると「お母ちやん」と言へる子供達もおし默つてしまつて四時以後の當番の先生のまはりに集つてゐました。どのお母ちやんもどのお母ちやんも上半身を乘り出すやうにして夕暮の道を急いで來ました、そして元氣でゐる子供の顏が見えるとほつとした顏をして乳房をふくませるのでした。瞳ちやんも、だからうすら暗い廊下にお母さんの姿がちらつとしても遠くの方からすぐ目つけて兩手を振りながら飛んで來ました。そしておもちやも先生も投つぽり出してママの膝にかけ上つて來ました。

「瞳とママ、ママと瞳」― さう言ひ乍らまだ早い時にはすぐ近くの殖林地の方に行つて遊びました、それは少しでも新鮮な空氣にふれさせたいといふママの氣持ちでした。でも、夕方の事だからすぐお腹が我慢してゐなくなつたり、お目々がねむい〳〵と言ひ出すので大急ぎで歸つて御飯の用意、體を清めて床につかせる。

×

×× 保育園の乳兒室におあづけした當初は、一緒にゐる子供達によくおできの出來てゐる子供達がゐたり、なにかもの哀れで、何とか方法を講じなければと思つたり、最初に風邪をひいて以來よく風邪をひくのが氣になり、それにつけても日光にあたることの少いのを氣にして、ママが出かける前や、洗濯してゐる間など少しでも日向に出すやうにしながら何とか早く始末をつけねばと思つたのですが、だん〳〵先生方にもなづき、子供達にも慣れ、又先生方がクリスト教的教養があり、ママの仕事にも理解をもつてゐて下さると信じてゐましたので、良い方法も見當らぬまゝにあづかつて頂きました。然し、何しろ十時十一時頃の一ばん惠み深い太陽の光線にはあたることがないと言つてよかつたのですそれが今でも大きな一つの恨みであり殘念な事です。ある時とう〳〵堪らなくなつたママはある先生に、「そとで遊ばせて頂いたらどんなに子供達は喜ぶことでせう」と言つてみた。そして言下に得た返答は「でもこぼれ出て始末にをへないんですよ」といふことでありました。

ママはよく思ひました。屋上庭園もあるのだし、そして又、乳兒室から硝子扉を開けさへすればすぐ日光浴は充分出來る運動場の一部に仕切りでもして、せめて一日に二時間位でも日光の中で子供達を跳ねかへらせて下すつたらと思ふのでした。ではあづけなければよいと言つても、これはあづけなければならない事情の下にあるお母さん達の或は氣づき或は氣づかぬ大きな訴へでなければならなかつたのです。大小二つに仕切られた五十疊ばかりの室は硝子窓から日光もよくあたり風通しもよかつたのです。然し天井や二階で覆はれない裸の大空の下でこそ子供達は大きく健康に育つてくれるのです。

あるお母さんは「幼稚園におあづけすると一度はきつと弱くなりますのよ、皆

さんがさう仰言ひますわ」と言ひました又あるお母さんは「うちの子供も又今年もかゝりましてね、どうも毎年いろんな怖い病氣が流行つてまゐりますので心配です」と言ひました。又あるお母さんは家事の手傳ひに行つてゐる先方の奥さんに「百日咳なんかの流行つてるところに連れてつてはいけない、一緒につれて來なさい」と言はれて、×坊がやはり百日咳にかゝつてからは脊中におんぶをして遠く迄働きに行つてゐました。

然し、子づれでは働けないのが大部分のお母さん達です。今年は八月といふのに乳兒室と(生後五十日位から三四歳位迄)幼稚園と兩方で百九十人位の中で四十人ばかり百日咳にかゝつてしまつたとの事。そしてお隣の市立兒童相談所では一本三十錢で少々熱のある子供でも構はず注射を始めました。然し、もうその時には三十人位の子供達が、殊に乳兒室で、あちらでもこちらでもたよりない脊から肩を震はせて顏を眞つ紅にしながらこん〳〵と苦しい咳をしてゐました。

×

瞳はせきが出始めると早くから慶應病院の診察をうけて豫防の意味でもとて、注射もしたのですが、ママがさう度々事務所を休んでゐられぬまゝにあづけてゐたのですが、瞳ちやんもある夕方などママが行つてみると、その日のお當番の先生の前に他の四人と坐つて遊んでゐましたが、何だか變な顏をしてゐるので抱いてみると驚いた、洋服の胸も汚し、吐いた汚物の上に半分坐つてゐたのです。

又ある時は、廣告のことで出先でおそくなり、矢張ママが遲れて七時少し前でした、かけつけると子供達の歸つてしまつたあとに瞳一人が殘つてゐたわけですそしてぐつたりと疊の上に寢ころんでゐました。ママは今でもあのやうな事を想ふと氣が狂ひさうだ。そして、その時ついてゐて下すつた先生は流元で牛乳瓶か何かを洗ひ乍ら「瞳ちやんは少しお熱があるやうです」と仰言つた。ママは勿論入口の硝子のそとからこの樣子を見てハツと思つた、かけ寄つて抱きあげるなり額に手をあてゝみると八度位ありさうだ「檢溫器だつてあるのに、ねかして置いて下すつたら」と思つたが、そこはあづかつてゐて頂く者の弱味。その先生には數人のお子さんがやはりお家に待つてらつしやるのだ。遲くなつてすまなかつたと思ひ乍ら、默つて、辨當箱も忘れて急いで歸つてみると七度八分だ。それから濕布だ水枕だと大騷ぎをしたこともありました。

×

一年あまりといふものはあんなに張り切つたゴム風船のやうに太つて頬もつや〳〵と光つてゐました、それは勿論ママの側を離さなかつたのと、新鮮な空氣と充分な日光にさらされてゐたからです。

ママの側をなぜ離さねばならなかつたか、この問題になるとパパとママの責任家族制度、親族法、傳統、經濟問題等々と關聯して來ます。ママは、今、瞳ちや

んの死を悼むのにどうしてもあづけねばならぬお母さん達、あづけられねばならぬ氣の毒な瞳の多勢のお友達のためにママが、いつも氣にしてゐた事を書いたまでです。

　瞳の運命がさうなるべきであつたのだと思ふ前に、ママは瞳のために惜しむのです、もつと太陽の光線にあてたかつたと。

　なぜなら、瞳は生來は丈夫でした、消化器も丈夫、心臓にいたつては醫師も驚くほどでした。それが母親のやむなき不行屆きからだともいへ、風邪から氣管を弱くしてゐたところへ八月といふのに百日咳に感染し、更に肺炎に移行して僅か入院十二日にして永遠の眠りに入つたなどを惟ふと一層日光のことを考へさせられるのです。

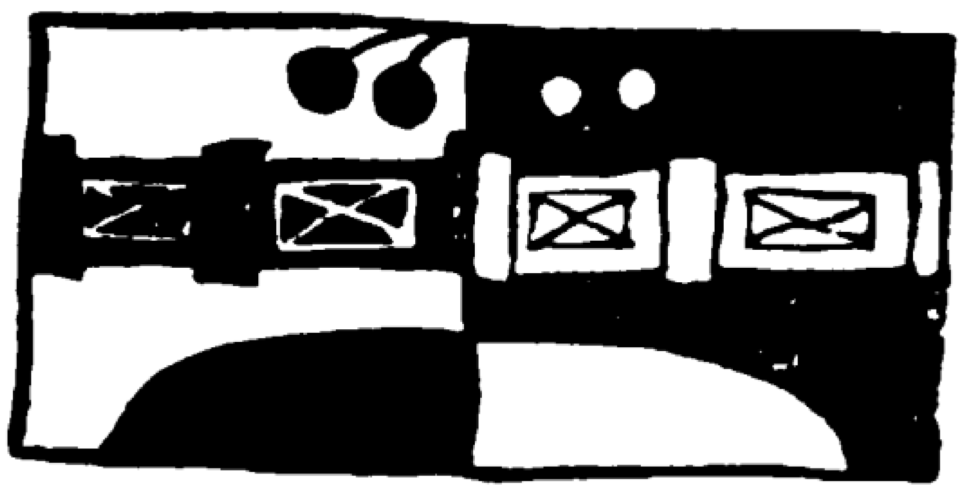
　あの乳兒室の子供達、どうか、もつと〱太陽の光線の中で元氣に躍つてくれ參觀に行く人々よ、玩具や、辷り臺や、貧しい家庭では見られぬやうな寢臺があつたり、廊下や窓硝子がきれいに拭き淸められてゐる、そんなことで胡魔化されてはいけない。四つ五つになつて所謂園兒の組に入れば自分で運動場にも出られる、然し、その位になる迄に幼い子供達がなぜあんなに蒼い顏をしてゐるか。お母さん達がひそ〱と言ひ合ふやうに、なぜ一度は弱くなるのか。なぜ子供達は窓の所に目白のやうにお顔を並べて明るいおんもで面白さうに遊んでゐる姉ちやん兄ちやん達を羨ましさうに見てゐなければならないのか。日光だ！日光だ！子供達を外氣に充分あてゝやつてほしい。

×

　託兒所の仕事は今日の社會に在ては慈善事業的の領域から進んで重大な乳幼兒童保護の社會事業となるべき性質のものです。母親が働かねばならぬやうな家庭にあるよりももつと安全であり安心であるやうな組織と設備と更に〱保姆や先生方の科學、衛生の智識が必要です。保姆としては看護婦のもつべき智識の一通り位は常識として持つてゐてほしいのです。私は愛と科學、衛生と何れを選ぶかと問はるゝならば、むしろ託兒所に科學上衛生上の智識と組織を要求するのです太陽の光線、新鮮な空氣、保姆の衛生上の注意、又、託兒所に於ける訓練ある優しい看護婦と病室の設備、更に願はくば常任の醫師等々。

　限りある紙數で言ひ得ない數々の點もあります。然し、今こゝでは一年九ケ月の淸らかな生涯を最後の約七ケ月託兒所にあづけられて共生を終つた愛する吾が子の死を惜しむと共に、母として託兒事業に對する感想と要求とを認めました。

（寫眞は去る四月のある日事務所前で兒玉さんと、渡邊夫人に撮つて頂いたもの）



市政研究座談會……その二

『兒童保護施設の卷』

——十月二十七日銀座信華にて——

出席者

東京市社會局兒童保護係長	廣瀬興	婦選獲得同盟	市川房枝
聖路加病院小兒科	定方龜代	同	宮川靜枝
二葉保育園主事	徳永恕	同	金子しげり
友の會託兒所	羽仁說子	同	大橋豐喜

◇託兒所の問題

金子　先月號の市政座談會に引續き、今月は丁度託兒所に子供を預けて働いて居られたお母さんの實話がありましたので、これから入つて、東京市の有つ託兒所、產院、乳兒院などの兒童保護施設について、當路の方や專門家のお話を伺ひ母親として婦人側の考へも聞いて頂きたくて、皆樣に御出席を願ひました。お忙しい中をお繰り合せ下さいまして、誠にありがたうございます。

羽仁さんがお急ぎなので、先にお話し願ひませう。友の會の託兒所についてどうぞ。

羽仁　私共のは託兒所としては極部分的なもので、まあ

日本の子供に欠けてゐる團體生活の訓練をする、教育上の意味が主です。今乳兒から七才迄十五人程、他に臨時もお預りします。

世話する人は三人、一人が主任で二人は手傳、八疊二間の小さなものです。

廣瀬　食事は？

羽仁　自由學園の高等科の生徒が、營養食の研究をしてゐますので、その方のを食べさせてゐます。

金子　それは兩よしですね。病氣についてのご經驗は？

羽仁　下痢が一度、初は學校の看護婦――病院の經驗ある人――に賴んでゐましたが惡くなつたので入院させたりしました。

金子　大抵中流家庭でせうが、以下のもおありですか？

羽仁　一人あります。毎朝六時から預ります。

金子　あなたのお子さんもお預けですか？

羽仁　えゝ時々、今迄は二才以下の設備がないので駄目でしたが、やつと二才になつたので、これから大に利用しやうと思つてゐます。

市川　經營者側と預ける側と、兩方の御觀察が出來る事は理想的ですね。

羽仁　廣瀬先生。私設のものも入れた市の託兒所調査がありませうか、地域的に……。

廣瀬　ありますが、地圖の上から考へただけではむづかしいですね。今は地域の事より何より出來る所にはどし／＼公私何れにせよ、多く作つてゆく方がいゝ時代です。私は託兒所の利害は種々あると思ふが、共同生活に慣れさせる點などは確

『見せしめの記』を讀みて

××病院　一看護婦

（前略）「見せしめの記」大變有意義に拜見させて戴きました。あれを拜見いたすには子の母親の心で拜見しないと解らないと思ひます。大部分の者は只憤慨しました。然し初に母として本當に主觀的な考へをと仰有つたお心を解つて居りました私は、本當だ當然だと、幾度もうなづきました。（中略）

但しあの中で一つだけすぐにも訂正して戴きたいと思つた事は、昇汞水を取り換へる度數です。午前九時前後一回、午後二時前後一回、宵番一回、都合三回、例へ宵番が忘れたとしても二回丈は確實です。あれだけ細かくご觀察遊ばしたのにどうしたお間違ひか……。申上げる迄もなく昇汞水中につけるのは、消毒、殺菌の目的で、例へ汚れても昇汞水の殺菌力は失はれて居ないと思つてゐました。ご存じのやうに昇汞は金屬を腐蝕させます、殺菌力が失はれゝば金屬を腐蝕させる力も失はれる筈です、で私は自分の時計をあの汚れた液の中につけて試してみましたが、完全に黑くなりました。それでもまだ私自身の考へが違つて居てはと、別に書物も調べましたが、矢張溶解が完全なら大丈夫と判りました。汚れては見えてもあの昇汞水は、沈澱はしてゐない、溶解は完全だと思ひます。

かにいゝと思ひます。體の點でも營養食を攝らせればいゝ。今市の託兒の一割は偏食から來た虚弱兒童です。偏食の矯正は家庭では中々むづかしいが託兒所だと效果があげ易い。

市川　羽仁さん、費用は？

羽仁　一月三圓五十錢で、後の不足は友の會から補ひます。

金子　開所にはどれ位御用ひでした？

羽仁　家があつたので設備費に二百圓、これで藥まで揃ひました。私いつも思ふのですが、託兒事業を後援する婦人の聯盟のやうなものを作つて方々の足りない費用を補ふやうにでもしたらいゝでせうね。

金子　中河幹子さんもつく／＼お金がほしいと仰有つてゞした。

羽仁　それから傳染病なども乳兒院なんかのやうに全然家庭から絶縁されてゐるのと違ふので心配です。せめて上つ張でも一々着換へさせたいと思ひますが、中々届きません。

廣瀬　確かにいくら託兒所で注意しても歸宅して何をしてゐるやらといふ懼れがあり、却て、預りきりの方が安心とさへ思へますね。だが、又託兒所を家庭で心配する例もある。

大橋　私の經驗では病室と看護婦はぜひほしいのです。

羽仁　はゞかりの不規則さにも閉口しました。家では一日母親がつきゝりで氣を配りますが、大勢扱へばさうは參りません。私共は年齢別に時間を定めて殆ど強制的にやる事を習慣につけましたが、その方が體の爲にもよいのではないでせうか

それから藥瓶の木札も、昇汞水に浸した後清潔な水道でよく洗つて藥局に差出す事はご存じなかつたかと思ひます。（中略）「事務所の看護婦云々」看護服をつけてゐるので看護婦と見做されるのが至當ですが病室とは何の關係もなく事務員です。（中略）

仰しやる通、濡れ手拭をかける場所位完全にして欲しいと思ひます。仕方がないので看護婦は皆洗面器の上に疊んでのせておきます。附添の方の部屋の棚は清潔にしておいて、洗面道具をおく處にしてあるのですが、何時の間にかゴタ／＼になつて了ひます。

患者のお菜、これも仰せの通り、何とかよい方法をと考へます。時には、看護婦同志で話合ひもしますが、我々の力ではどうにもなりません。けれど余りひどい時は賄の人に申す事もございます。出來たのをお皿につけるだけの人に云つても仕方がないと解つて居り乍らも、食事より他に何の樂しみも得れらない、與へられない方達を思ひますと……三度々々醫員殿の御檢食があるのですが、女の方がよいと思ひます。「婦長の方がよいでせうに」などゝ、話合ふ事もございます。（中略）話にきく他病院とは完備してゐると思ひますが大東京、日本を代表してもよい筈の大東京市の病院ですもつと／＼完全ならしめたら存じます。せめくもう少し流しを多くすると、附添の洗面所もとれます。附添の湯呑所もほしい。食

廣瀬　一人で大勢の子供を扱へば、さういふ風になりますとも。だが保姆などが正しい考へでやつてゐても、一般の母親が理解してくれないので困りますね。泣くからといつてすぐ抱けば抱き癖がつくから、其儘にしてゐる、參觀人が見て、可愛想にといふやうな事は多い。

金子　新しい育兒法を母親に再教育するのですから、骨が折れますね。

羽仁　宮川さんの中にもありますが、歸りの時間、私共も四時にしてありますがそれより遲れる場合、寂しさうにしてゐる子供を見ると、此方がたまらなくなります。どうしても、母親は三時とか四時とかに早く仕事から歸れる樣にしたいものです。それからいつか他の託兒所を拜見に上つた時、方面委員が參觀してらつしやいましたが、男の方ばかりでした。女の方はいらつしやいませんか？

廣瀬　この徳永さんお一人です。

羽仁　年とつた男の方じやさういふ問題には興味もないだらうし、意見もないんではないかと思つた事でした。

金子　だから女を市政に入りこませたい、それには女自身まづ知る必要があるといふので、こんな座談會も開く次第です。

羽仁　市では希望者全部收容なされますか？

廣瀬　とても無理です。

羽仁　預るのに何か制限でも？

廣瀬　生活程度で三つに分てあります。第一、第二種はカード階級で公私の補助なしでは暮せぬのが第一種、獨身で三五圓、二人で四五圓、五人で七五圓以下の生活

堂はもつと廣くなくては食堂衣の數をふやしても駄目ではないでせうか。

あれだけお書き下さつてもこの院内で出來る事でも不徹底な事をして居る事、本當に七不思議に數へて下さつてもよいものがお目に止らず反つて完全に近いと思ふ事がとらへられたと、私は思ひました。（下略）

編者附記　九月號の『みせしめの記』の筆者鈴木氏が、あれを文中に出て來るその傳染病院の看護婦某氏に送つたら、その人から三錢切手五枚も張つた長文の讀後感が寄せられたからといつて示された。讀んでみると中々しつかりした筆で、看護婦としての立場から、あの記事を批判してあるので乞ふて、玆に摘記する事にした。勿論假名である。

便箋三十五枚にかきつけた長いものなので直接あの記事に關係のある所だけ抽き出したが、削つた處には隨分惜しい所が多かつた。例へば、病兒の母親といふものについて冷靜な立派な態度の人とたゞ本能的に泣き騷ぐ愚かな母親とを描いたのなどは鋭い觀察力に感心した。

鈴木氏は「こんなしつかりした人は一人しかなかつた」といつてゐるが、一人でもあればいゝ、どうかこの人一人でもあの記事を誤解せず、本誌の態度も誤解せずに當事者の側から採けてほしいと思つて、急に誌面を割いて載せた。看護婦といふ一つの婦人職業についても考へる事はお互に多くこういふ人の意見もきゝたいが何れ改めてその機會を獲られると思ふ。

者が第二種、第三種は準カード階級です。市の託兒所は今十二ケ所、收容人員は約千人、來年三月竣工の分を加へて十六ケ所で、千六百人になる豫定ですが、勿論要求を充たしきれません

金子　何か取締規則がありませうか？

廣瀬　ないのです、幼稚園令はありますが、私はぜひ託兒所令も作りたい考へです、幼稚園と託兒所は違ふのですから保姆の教養なども同一では駄目です。この問題は十月末の全國兒童保護大會に、社會事業協會の諸問案として出で大會で取上げられませう。保姆一人について託兒何人とか運動場醫療の設備、便所などについて法令で規定されゝば、大變いゝ。營利的な私立のものなど大に改善されます。今迄なぜなかつたかといへば、今の託兒所が幼稚園から變形したものだからです。

金子　私設の中には公設より遙かによいものと、遙かに惡いものがございますね。私設のには市からは補助金が出ますか？

廣瀬　特に託兒所のみでなく、社會事業として少し出てゐます。

德永　私共でも毎年定まつてはゐませんが、五百圓頂きます。まあ奬勵費でせうね。

私は幼稚園と託兒所が離れすぎてゐると思ひます。根本的には何れも重要な幼兒教育で從つて保姆の素養も大切と思ふのですが：：。

廣瀬　今の處託兒所の方が家庭から離れてゐる時間が多いだけ、特別注意が入る譯です。所が託兒所に必要な學問を專門に敎へる所がないので困ります。

宮川　醫學的知識をぜひほしいものです。

羽仁　看護婦の素養も、一人に對するものでなく、大勢を集めた場合のものが必要になりませうね。

德永　大阪では託兒所で全部給食して居りますね。私共の方は持參させ、もたない者にだけ園から與へてゐますが。

廣瀬　その場合、園で貰ふ方がお菓がいゝ場合は一寸困ります。

大橋　貰ひたいばかりに持つてこなかつたり、反對に見得で幾色も持つてこさせるのもあります。

金子　それらは給食すればなくなる事ですね。

市川　市はどうしておいでゞすか？

廣瀬　今は持つてくるのが原則で、保育費は一日四錢、お八つ代が二錢、辨當を持つてこられない者には、榮養協會から來る榮養食をやつてゐますが、將來は給食にして了ひた

い。（羽仁氏退席）

◇

金　子　宮川さんの實話に移りませう。

子供が母の手で育てられるのが最上であるとかないとかの問題は暫くおいて、今暫くはまだ〳〵子供を預けて働かねばならぬ母親の增えてゆく一方だといふ見地から、考へてみて頂きたいのです。宮川さんには思ひ切つて母として主觀的でもいゝからかいて下さいと願つたので、皆樣からは又思ひ切て客觀的批評を徹底させて頂きたいのです。

宮　川　無理に預つて頂いたのですし、隨分感謝してゐた點も多いので、こんなものを書くのは濟まない樣にも思ひましたが、私個人の問題でなく、子供を預けて働かねばならなかつたといふ事實の上に立つて、一つ社會事業として今後益々必要となりゆく問題として考へて頂きたくて書た譯でした勿論主觀的ですし、希望ばかり並べた事もおふくみ願ひます。

金　子　德永さん、今の點おふくみの上で當事者としての仰有り分をまづどうぞ。

德　永　物の言ひ方も下手なり、充分のべられますか如何か、たゞ自分にも責任があると思ひ、上りました。

私はこれを讀みました時御尤もだと思ひました。然しご注意の點は、平素私共も問題としてゐたのだといふ事を御氣附でなかつた事について言譯がましいのですが少し申上げます

八月の末瞳さんの重態を伺つた時、園から百日ぜきを持つてらしたのでは？と、口にも出して言つた程、園の責任者としてあの當時流行つてゐた百日咳の事を苦にしてゐたのです。

瞳さんは初めてお見受した時から、余りお丈夫ではない印象を受け、その後乳兒室にゆく度に氣にしてゐました。

託兒所としては弱いお子を預る事については種々苦心いたします。玆にご注意頂いた事も、普段皆注意はしてゐました一體乳兒の事は私自身經驗もなし、不安で必要が迫つても始めないで長い事ゐましたが、愈差迫つて實行したのはもう十五六年前です。自分に確信がない丈に保姆には苦心しました。幸に今迄乳兒部に來た爲に亡つた例もなくて來たのですが、現在は二人でやつて居りますが、これ許りは余り若くてもいけず、又母の經驗がある丈でもいけず、看護婦の經驗だけでもだめといふので困難ですが、幸ひ今の主任は二人の子の母として確信もあり、又必要に迫られて醫學的知識も中々深い人なので、初めて安心したのでした。

部屋の事は私が設計いたし、かなり採光も考へた積ですし醫者もすぐ隣の市の健康相談所のご厄介になつてゐます。そ

の他の事は不充分乍らも一同が細い注意でやつてゆく他は營養の事も、日光浴のことも、例へばこの子の寢臺はいつも此所ではいけないからといつて、寢臺の位置をとり代へるとか時々そとに出すとかいふ風な點にかなり注意はしたつもりで居りますが、只一人一人について特殊な方法をとる所まで出來なかつた事を遺憾に思つて居ります。

金子　定方さんなど醫者の方面から御考へになつて如何ですか、日光浴の問題は部屋の中と外とでは余程違ひますか

定方　光線が入る様になつてゐましたら、さうひどく變りないんぢやないでせうか。キャンプなどで、夜、星をいたゞいて寢た事もありますが、たしかに氣持はよろしう御座います。出せたら出した方がいゝ事はいゝでせうが、場所にもよりますし、こゝ風がひどいとかほこりが立つ様なところですと却つて外へ出すことはどうかと思はれますし、仲々理想に近づくには困難ですね。私共の乳兒院ではポーチがありまして外へ出せる様にはなつて居りますが、取扱ふ人の知識も必要だし、天候の事もあるといふ様な譯で、實行といふものは案外困難を伴ひます。

廣瀬　紫外線に當てる事は大切です。それには直射でないとガラス越では駄目です。殊に幼兒は日光と榮養食と睡眠と三拍子揃はないと巧くゆきません。これは一の日課として定めて了ふといゝのです。

金子　豫防注射にワクチンを用ふ時、發熱してゐる兒に行ふと時々逆に病勢を進める例があると聞きましたが。

廣瀬　百日咳になつてからよりは、ならない前の方が效果はいゝに違ひありませんが、罹つてからでも輕い內なら差支ないと思ひます。

宮川　私はあゝしいふ所の醫者は少しガミ／＼いふ位にして頂きたいと思ひます。日光浴の必要を特に注意する場合でも、それを知り乍ら一日中出てゐるために實行出來ない母親に言ふよりも、一日母親に代つて下さる保姆の方によく注意して下さるといふ風に……。病についても同樣です。

廣瀬　然し何れともはつきりいへない時があるのですから。

金子　だから經過をみるといふ方が大切なのですね。

宮川　衛生上の注意殊に傳染病に對してなど保姆の方は寧ろ大げさ位にしてほしい。

定方　早く託兒所令が出來るといゝのです。醫者を賴むにしても眞劍に臨んでほしい。名目だけでいゝといふ今の實狀は困ります。

廣瀬　宮川さんは他の託兒所を御覧になつた事がありますか。

宮川　ございません。一度見たいと思ひ乍ら。

廣瀬　さうでせう。多分さうだらうと思ひました、貴女の母としての氣持はよく分ります。寧ろまだ遠慮しておいでです、もつと泣いてもいゝ。然し託兒所としては二葉は傑れてゐるのですよ。現在市の方でも二葉程の處はないのです。

宮川　それは私も充分認めます、精神的な訓練もよく行つてゐると思います。

廣瀬　あれを拝見していろ〳〵問題はありますが、第一に現在の託兒所に託兒する母親として貴女の頭が進みすぎてゐる。普通の母親なら百日咳と分つてゐても連れて來る、斷る方が苦心する位で、ハシカ、百日咳の豫防はまづ託兒所では出來ません。

金子　それは小學校でもさうですもの。

廣瀬　小さい程抵抗力は弱いのだから、まあ今日はふれないと初に仰有つたが、本來なら幼兒を母親の手から離してあゝいふ所へやる事は私は不賛成です。

金子　然し母親よりも第三者の哺育が傑れた時もないでもありませんね。

德永　託兒所に行くと一度は弱くなる云々も私共がいつも心を痛めてゐる事です。然しこれも亦止むを得ないことではないかとも思ひます。家庭の生活から集團生活に移る爲に種々精神的にも變化を來す譯ですから、その結果として感じ易い子供の體に自然影響して來るのだらうと思ひます。

金子　それも小學校に入る時ある事です。

德永　隔離室のなかつた事は確に欠陥であつたと思います。それに初めから弱いお子さんと知りつゝご事情を考へすぎてはつきりお斷り出來なかつた事が一番いけないのです

市川　二葉を勸めたのは私です。小さい子供をつれての勤務はお互に大變なのでおすゝめしたのですが、それ丈に今度は辛い立場です。

廣瀬　然し宮川さん、家でどんなに母が世話しても今度の樣な問題は起り得ると考へられるのですよ、託兒所としての二葉はいゝ所、醫者處か藥もない所が多い現狀なのですよ

大橋　實際保姆一人で五十人も扱ひ、それを誇つてゐる處があるから驚きます。

廣瀬　今市での標準は一才未滿は五人に一人、幼兒は三人に一人になつてゐます。尤もこの乳兒と幼兒の境目がとても手がかゝるものですね。

金子　市の保姆さんは結婚した經驗のない人が多いのではありませんか。

廣瀬　年とつた人がいゝ、已婚者がいゝといろ〳〵いはれるが、一概に定められない、結局人の問題だと思ひますね年とつた人は自分一人の子供を育てた經驗といふものに頑固で中々思ふやうに此方の言ふことをきいてくれませんが、その點むしろ若い人の方がすなほだといふ事にもなります。

金子　保姆の勤務時間は。

德永　朝は六時から歸りは不定なので六時出が一人、八時出一人、八時半から皆出る事にしてゐます。歸へりは四時以外は個人的になり、三つに分れて當番してゐますが、その配別に苦心します。

金子　市の方は？

廣瀬　四時迄です。それ以後は宿直と小使が手傳ひます

金子　羽仁さんは母親の歸りを早くしたいといはれたが實際問題としては中々むづかしいでせうから。

で、市の託兒所には必ず兒童相談所が併置されて居るのですか？

◇兒童相談所の問題

廣瀬　託兒所と兒童相談所と牛乳配給所と三つ併立です將來は牛乳配給所が榮養食を配給するやうにしたい譯です。

金子　託兒でも牛乳でも資格の問題ですが選定には方面委員が力あるのではありませんか。

廣瀬　それはさうです。

金子　保健婦には權限はありませんか？

廣瀬　直接ないのですが、意見は相當影響します。貧困證明書は託兒所の主任に相談して方面委員が書きますが、大抵主任の意見が通ります。主任は全部女です。

市川　月給は？

廣瀬　主任級で八五圓―九〇圓、次が四五圓―五〇圓、日給では一圓三十錢位です。

金子　資格は？

廣瀬　女學校卒業後一年保姆傳習所を出た人が多く、師範出、女大出も相當あります。大抵必要上醫學的知識の講習などうけてゐます。この人々の團體で小百合會といふのがあります。

金子　相談所は近來仲々よく、殊に江東で盛に利用されてゐる樣ですが、もつと增したら如何でせう？

廣瀬　便宜上託兒所に附屬させてゐますが、獨立した中

心となるべきものはもつと〳〵欲しいのです。

金子　一ケ月の經費は何位でせうか。

廣瀨　最少限度、醫師一、看護婦一の人件費だけで出來ます。經費問題で託兒所とも併立する譯で、病院への併立は病兒が來て困るから、幼稚園、學校、教會などにおく方がいゝのです。醫師、看護婦、保健婦各一人で三百か四百人の地區を受持つ位のが澤山ほしいのです。

金子　婦人團體などの好事業ですね。

廣瀨　それを中心に母の會を作る附屬の託兒所も生れるそれが本當なのです。

金子　京都の聯合婦人會はやつて居ます。中々よい成績のやうです。

廣瀨　今市全體でも四〇位ですが、一五〇ケ所はほしいのです。

◇産院、乳兒院

金子　産院の方はベットはどれ位ございますか。

　カード階級の爲に市の有つ産院は三つ。ベット數は七〇、一年間で二七七〇人位取扱ひます。昭和四年度は三三〇〇扱ひましたが、まだ不足で巡回産婆で補助してゐますし此方は專屬と囑託とあります。産院は一日食費だけ三十錢取つてゐます。資格は託兒所と同じ。

金子　巡回の方は？

廣瀨　全部無料です。去年の十一月から初めたばかりで約八〇〇人扱ひました。此他市立病院で六〇〇、私設病院で四〇〇位、合計七九〇〇程は無料でやる譯です。

金子　産院の增設は？

廣瀨　深川に改築中が一つ、來年は淺草と築地が同じく改築、それから增築です。

金子　乳兒院は？

廣瀨　築地と淺草の二つです。

金子　乳兒院を參觀に行つた人は一樣に、子供が日光に當らないせいか顏色が惡いと申しますね。

廣瀨　それは事實です、だから私は一定の時日觀察後、里子制度にして乳兒院にかける費用をそれに廻したいのです。所謂乳兒病といふのがある、それはいくら日光浴させても駄目なので、母が抱いたり負ふたりする所に本當のよいものがあるのです。

定方　私も乳兒院、託兒所の不贊成者です。婦人に醫學的知識を與へるなり何なりして託兒所など不用に導きたい、

その爲には相當の指導機關もほしい、勿論婦人の力だけでは駄目で、立派な男子の力と協せて、乳兒院などなしでもやつて行けるやうにしたいものです。

金子 今夜はロシアの託兒所をご存じの大竹氏が都合でご缺席で殘念です。

宮川 私は託兒所は出來るだけ澤山出來てほしい。お寺や教會なども利用して。

フランスでは相談所から産院へ紹介する、産院では産後十二日間保護してくれ、それからまた行き場のない人でもつと靜養を要する人は他の適當な所においてもくれ、又ある所では母子を保護し乍ら働かせてもくれます。又それらの産院では子供の記錄が出來てゐて後々迄相談にのつてくれます。

廣瀨 組織的ですね。我々はさうするには收容人員をへらさねばならず、一方何でもいいから收容せよと迫られる板挾みですよ。

金子 私設と市立の間に連絡がほしい、市の託兒所に附隨した母の團體がありますか。

廣瀨 保護者會といつて月一回集ります。

市川 市會の社會事業委員會は？

廣瀨 市議十七、名譽職、參事會員各一、公民で選擧權ある者七で組織されてゐます。

市川 公民權が獲れたら婦人は早速こういふ方面にも進出したいものです。

金子 方面委員にしてもせめて半數は占めたい。

市川 それから豫算の方は如何ですか？

廣瀨 市議が段々解つて來てゐますから、昔ほどではありません。然し社會事業といつても兒童保護などの將來に備へるものよりも目前の失業救濟などに先に立たれて了ひます

金子 市の社會事業の豫算は隨分少いと思ひます。それから賀川さんがお入りになつた時、何か大に婦人の力を組織してこの方面の援助をおさせのやうに伺ひましたが。

廣瀨 あれはお流れで、その代りに東京乳幼兒保護協會が出來ました。

德永 「母の家」はぜひ作つて頂きたいものです。市の方の計畫はどうなりましたらう。

廣瀨 とても難しいといふのです。なまじひなやり方より間だけ作らうといふので、例の母子アパートだけ、福利課で設計もすんだ筈です。

金子 住宅、市場、授産場などまだ〳〵社會局關係のもので婦人に直接關係したものも殘つてゐますし、兒童保護でも幼少年保護所の問題などもありますが、大分時間もたちましたから、今夜はこれで閉會といたします。多分この記事を通じて、全國各市町村に於ける兒童保護施設を、それ〳〵の地方のご婦人が考へてみて下さると信じ御出席の方々に厚く御禮を申上げます。

誌友會の記

モリ・コオ

十月十日午後六時から、神田駿河臺の文化學院で誌友會を開く。

會場では河崎先生が、まだ繃帶のとれない足で跛を引きながら一人で世話を燒いて下さる。大きな卓子を繼合せて白布で蔽つて疵や斑跡を隱し、眞中に美しい花瓶を据えてコスモスをこぼれる程盛つた。この花は今朝或老紳士が市川女史に捧げて行つたのを女史の知らない間に失敬して來たのだが、柔い電燈の、光の下で星の樣に瞬く。開放つた窓からは淸澄な空氣が一ぱいに流れ込むし、遠くの宵闇の端れでネオンサインも明滅する。校内の一隅からはピアノも聞えて來る。

會場はたゞ、花もたゞ、紅茶もたゞで出して上げやうと被仰る。どら燒に、きんつばに、花あられに、葡萄もある。それに余興も添へて今晩の會費金十錢也。



時刻になつてぼつ〳〵誌友の姿が見える。紫の羽織、水淺黃の半衿、グレーのスーツとりどりに初秋のすが〳〵しい裝ひで誰方も麗人に見える。

卓子を圍んで席につく。初めから補助椅子の盛況である。市川、河崎、大橋、北澤、蕗田と中央委員の顏が並び、宮川、金子、森、鈴木、武田が主人顏で控へる。向ふの端で誰も見てゐないのに、顏を赤らめてゐるのが事務所のおみつちやん。兒玉は智惠熱を出して休んだ。

委員長の森が金子につゝかれて立上つて、私が五十人位來るだらうと言つたらネコが二十人だと言つたがネコの言の當らなかつたことを大變喜ぶ。

自分たち出版委員は與太つ八の揃ひだから、堅苦しい會次第といふものは拔にして、歡談の中に雜誌の批評注文を受けたい。次は金子の「るゝ」です。終りに私がモリ、コオですと奇妙な挨拶をする。ネコはカネコのカを取つたのだと森は言つたが、實は私の顏の感じが猫に似てゐるのださうだと金子が正直なことを言ふ。

「るゝ」に就ては自分は縷々ものを申立てる辯があるらしいが、これは親がさう生みつけたのだと親の所爲にし、そして雜誌の現狀に就て矢張り縷々と說明した。もう此の頃から一寸糸を引きさへすればどつと笑ひが爆發しさうな空氣が漲つて來る。大橋が私が婦選の小母ちやんですと紹介すれば、北澤が私は無藝大食ですと名乘りを擧げ、市川は自分は與太つ八でないと見えて、今夜の相談を少しも受けなかつたと愚痴を言ひ、武田はなぜか顏を眞紅に染めて「私は甞て誌上で恥を搔いたものですと申上げればお分りになるでせう。」と言つて名前を明かさない。宮川が立上ると凄い眼をして頻りに睨む。言つちや不可ないといふ身振りをする、「宮川樣はず「多分武田さんはあの事を恥づかしがつていらつしやるのだと思ひます。」と何時かの伊香保

行に武田のバスケットが化粧道具で一ぱいだつたといふ記事を指摘すると鈴木が人の事ばかり言つて自分の事を言はないのは怪しからんと憤然として立上り「これが巴里仕込の宮川靜枝で腐つても鯛の心意氣で、何時も斷然シイクなハンカチを持つてゐます。」と言ふや言はずに、宮川は一言釋明しますと又立つて「私は御覽の通りで絹のハンカチなど決して持つてゐません」とまるで貞操でも疑はれた樣な眞劍な口調だ。一座笑ひ轉げて眞直に椅子に掛けてゐるのはない。

前田、前島、寺田、田村、北川、阿部、大村、關、苅谷、井上、加藤、今井、川崎(はる)調査委員の熊倉、稻川、政數の富澤と順々に自己紹介をする。

例の女子美術の優ちゃん、最近迄事務所にゐた野津さんも坊やを連れて來てゐる。

お茶が出る。小母ちゃんが商買道具のお作法で早速番茶々碗の持ち方實演をやる。ドレミフアと指を掛けるんですねと賺さず混つ返す。大福の食べ方をやつて見せれば、鶯餅でなくて殘念だといふ。市川の校長に決議文を突附けた話、河崎の初めて敷布を見た話、藤田の私の日給が一錢上つた話、前島ふくさんの蜜豆懺悔など、腹の皮のよぢ續けで朝になつたら笑ひ死んでたといふ事になりはしないかと心配になつて來たほどだ。支那の何とか女史の熊倉さんが「ピーチクピーチク、チーパチーパー」と言へば、日本の婦選運動の方々萬歲〱と、稻川さん心得た通譯をする。河崎女史やをら、跛を引いて立上り、支那の女史への愛しに實に巧みなゼスチュアで「桃太郎」のアンダスタンディングをやつて見せる。續いて金子女史が太田道觀をやる桃の流れて來るところ道觀が堂かに駒を打たせるところなど、皆を唸らせる。

最後に「婦選の歌」を歌つてみんなすつかり仲よしになつて散會した。前後三時間笑ひの爆發の連續であつたが、此の間雜誌の批評、注文によい意見が相當出て、出版委員を勵ました。

「次の誌友會は、明治神宮のグランドでも借りて、一つ運動會をやるかな」と委員長すつかりいゝ氣持になつてゐる。

×　　×

談話室

×

制限公民權案には絶對反對いたしたく存じます。市町村丈では何の効果がムいませう。却て惡結果に終らねばよいがとさへ存ぜられます。どうしても道府縣會を除かれる位なれば多少の歳月を懸けても充分に三權悉く獲得する日迄闘つて頂きたいものと存じます。

婦選の實行もまだ心細くございますが、一馬力かけて勸めてみやうと思ひます。おあづかりの誌代何れ近日まとめてお送りします。(柏崎　田中キン)

×

十月號申分ありません。大滿足です。原稿の範圍が廣くなつてゐるし、はちきれる許の充實闘志滿々たる氣配が察せられて欣快至極當支部に於ても新聞戰と同時に當地新進法學士辯護士連中の組織せる法制研究會と提携して大に全縣下に婦選の遊說をなす計畫その他種々な具體案が考へられてゐます。凡そ婦選の爲に役たつ書籍類のとりつぎ雜誌のうり出し、ともかく出來るだけの事はするつもり、どし／＼お指圖下さい。市川氏の婦選講座は、同窓會誌へ轉載したいと思つて居ります。男女各方面を集めて婦選促進座談會を催したい計畫もあります。

(熊本　山下恒子)

×

かねて願ひの婦人公民權もいよ／＼山が見えまして、これ偏に先生方の御力によるものと深く感謝いたします。私共無產の職業婦人は男女の別なく課せられた等分の義務を負ひつゝも、何一つの權利さへ與へられなくて世の荒波と戰つて居ります。夫に死別して十三年の間、女なるが故に苦しんだ悲しき經驗はとても數へ切れぬ程持ち合せて居ります。無產であるが故にその苦しみは尙深刻を加へて居ります。何卒皆樣のお力により、住みよき日本婦人の天地が來りますやうにお願ひ申して止みませぬ。筑紫のはてより皆樣のご健勝お祈り申します。

(熊本　菊本照)

×

北陸大會へはぜひ出席いたします。私も大にやる考へで、支部もやがて作る考へですからお待ち下さい。富山に義妹も居りますし、夫の墓參も出來ますし、私の嬉しさ。演說もさせて戴きます。職業婦人として權利を大に主張します、母としても、下手ですが、自論をやります。

(秋田　和崎ハル)

×

心の奥底迄も澄み渡る心地よい秋、眠つたやうな田舍にゐてせめて飜譯に全ての時間を費して居ります。こんなに遠く體は居りますが、心は毎日東京婦選の事務所邊に今も行つて居ります。そして皆樣のご健康を祈つて居ります。(福井縣沖野愛子)

昨日婦人會館へ同志集合、少數でも支部を作り、その存在を明らかにする爲に、機會ある毎に殖してゆく、婦選座談會や、講演に出かける事など協議『婦選』自分の分迄殘らず賣りました。まだあれば、すぐ五部送つて下さい。

來月は健康週間で私共組合の研究會五日にくり上げて展覽會を兼ねて講演會が開かれます。その席上でうりますから、十一月號は發送をお急ぎ下さい。

(京都　黒部妙)

×

米子御講演の折片隅にて拜聽いたせし女に御座候其後先生方のご努力現はれ、來議會こそとたのしみ居り候然しぜひとも參政權獲得の急を要し候私も日々の生活に追はれ自分一人ならば兎も角も病夫を抱き八人の子供の養育と學費の仕送りに極度の生活寸分のひまなく實にやう／＼婦人會にも微力をそゝぐ外に努力の一端にも相ならぬ身の恨めしくも存ぜられ候、然し乍ら遠路諸先生のお骨折遊ばし候事感謝は寸時も絕えず候會費延引乍ら封入いたし候。(米子　岡野瑞枝)

婦選を通じて縣原女史の御入學を觀す。顧れば五星霜の犧牲的活動、全く思ひ出づる度に露ぞやどる。女史と會合せしは忘れ得ぬ今春の婦選大會、決議の實行委員として同件貴衆兩院と內相官邸を訪れた時であつた、その女史の實行力の強さ、チキパキした總てに明るい活動ぶり誰か知るこの直面してのいひ知れぬ苦闘を。全く地方の者には想像もつかぬ。一日も早く所期を遂げ再び第一線に起たれん事を祈る。(廣島　村上安惠)



米國に於ける戰鬪的婦選運動 (Jailed for Freedom)

ドリス・スティーブンス著
藤田たき抄譯

五、婦人黨成る！

『そんな事が出來るもんか。』

『女は實際選擧權なんて一寸も欲しがつてやせんよ。』

『婦人有權者の團結なんてそれや彼女等のはかない夢さ。』

之等は一九一四年秋の所謂政治通の輕々しい婦選批判であつた。

さはあれ女等の必勝の意氣込はすさまじい。そして彼女等の運動白熱化につれて男等の卑屈なる壓迫の手も迫つて來る私が運動を續けてゐたコロラド州に於いて私は丁重なしかも斷乎たる立のきを命ぜられた。

『此處でいつまで運動されても御役にはたちますまい。御たちのきなさるが得策ぢやないですか。ひつきよう貴女の御計畫は机上の空論です。婦人等は決して貴女を支持致しませんよ。』

『では私が此處に逗留致しましても別に御邪魔では御座いませんでせう。』

『がとにかく貴女はこんな運動をする權利はありませんよ』

何故か答の語氣ははげしい。西部婦人有權者團結を期して婦選九州に入りこんだ婦人運動員は必ずかゝる經驗をなめさせられたのである。

總選擧戰への我等最初の邪魔だては殘念ながら線香花火式以上のものではあり得なかつた。しかも尙その効果はあなどり難きものであつた。俄然各候補者は競つて自分が熱心なる婦選論者なるを宣傳し始めた。或者は自分はその遺傳を以つて生れたとさへ誇張するのである。九つの婦選州に於て婦人

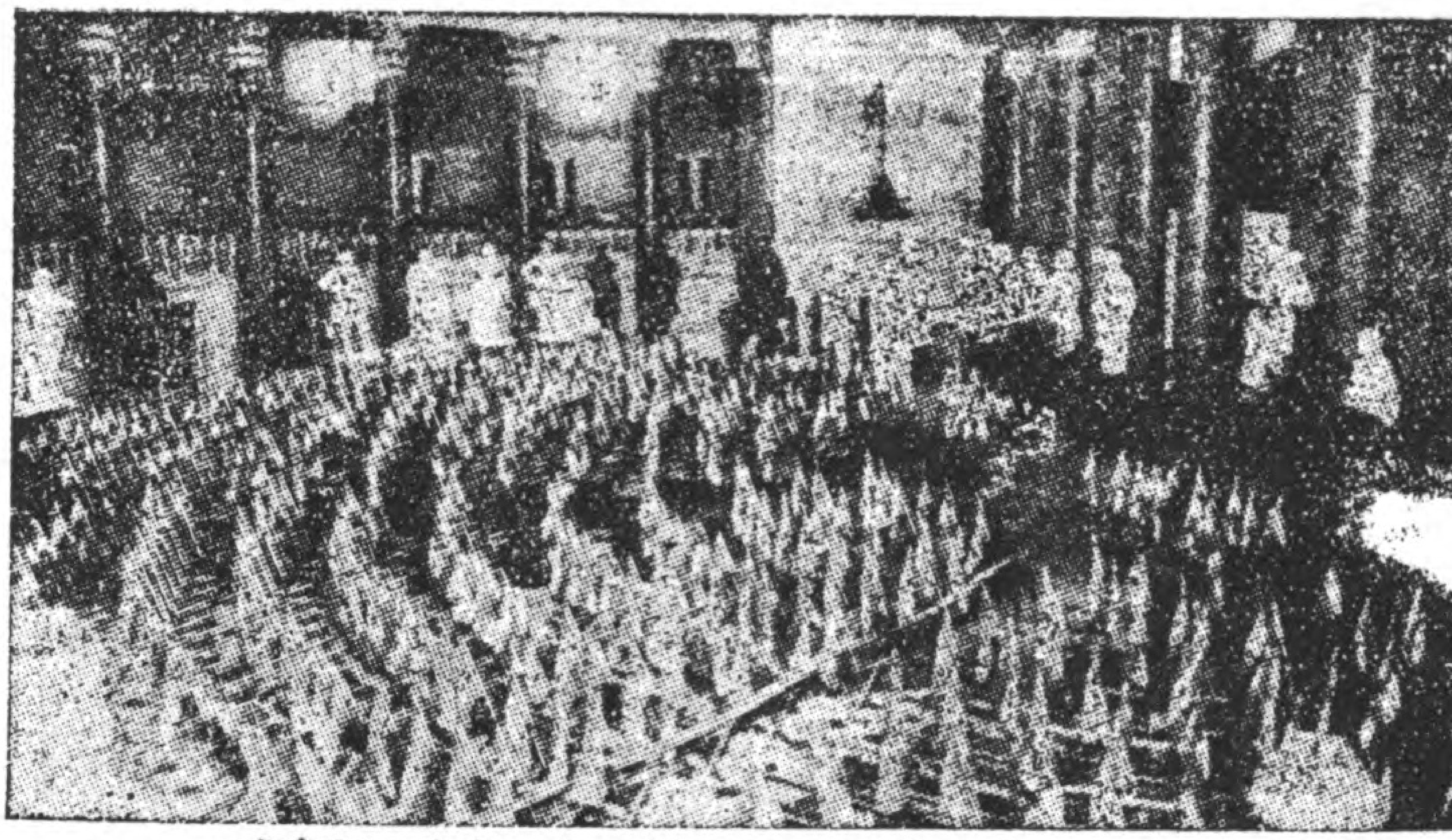
は四十五名の代議士を選擧した。民主黨は四十五名に對し四十三名の候補をたてた。しかもさしも全盛を誇る民主黨も僅かに二十の榮冠をかち得たのみである。今や最も頭の古き代議士も婦人も投票したのだとの事實を痛感させらるゝに至つた。頑迷なるウヰルソン大統領すらも婦選運動者の手ごわさを認むるに至つた。もう一奮發だ。

　パナマ太平洋博覧會を好機として博覧會場内教育殿堂に婦選參謀本部の看板はかゝげられた。而してたちどころに參謀本部は婦人有權者大會召集の檄を飛ばした。大會は九月十四十五、十六の三日にわたつて開催された。アリゾナの砂漠から、オレゴンの農場から、カリフオルニヤの大平原から、或はネバダ、ウタの高地から馳せ參んじた婦人等の眞劍さはたのもしい。召集のラッパに馳せ參んじた彼女等は凱歌の奏せらるゝまで戰はんの意氣天をつく。サラ・バード・フイールドとフランシス・ジヨセフのカリフオルニヤ生れの二人の使節は婦人有權者大會決議と幾十萬婦人の署名をひつさげて大統領並びに兩院を訪れるべく送り出された。西部婦人有權者の力を象徴する二人の婦人使節は、一臺の自動車に身も輕々と飛びのつて大陸横斷の旅についた。途中署名を申し込むもの萬を以つて數へ、越えて十二月使節が首府ワシントン到着の日までにはその卷物は文字通り數哩の長さとなつたと云はれてゐる。

　首府に於ける兩使節の歡迎は素晴らしい。數萬の婦人は自ら使節護衛の任にあたつた。使節は白亞館に大統領と面會した。一票の力ある西部婦人代表者のメッセージは大統領に强き感銘を與へた。生れて始めてウヰルソンは自分が婦選聯邦問題に關しては白紙であると述べ黨同僚と共に考慮を拂ふであらふと約束した。兩院婦選委員の之等使節に對する態度も亦從前のそれとは大違であつた。『婦選は神聖なる家庭を破壞する。』『婦選は女の美を臺なしにする。』等と死に瀕する白鳥の最後の美しき歌にも似たる所謂女らしさへの贊辭を繰り返す詩人は一人もない。『若しそれまでに婦選が通らねば一九一六年の總選擧に貴女方婦人有權者は如何なる態度をとるか。』之こそは彼等一人殘らずが一番きゝたい實際問題である。彼等は婦選聯邦案に反對する事の恐ろしさをしみ〴〵と感じ始めてゐるのだ。

　新しき年は來た！而して新しき問題は世人の心を捕へてはなさぬ。歐洲戰爭への絶對中立！今は婦選問題等の出る幕ではない。ひつこんで居らぬか。我が愛するアメリカ合衆國を戰渦に卷きこまぬ事こそ我等男子の唯一の務である。が之

は合點がいかぬ。世界歴史は我等に男子は戰爭の動物なりと敎へる。愛する故國を戰爭の埒外に置く手ぎわはあんまり上手でない筈だが。理屈を云ふな。過去はともかく今度こそは我等男子は美事に平和の仕事をやつてのけるのださうな。



米國議事堂内に於けるボアスヴエーン女史の記念式

總選擧は近づく、では我等婦人は專心猛烈な婦選運動を始め様。ロ八丁手八丁の東部有名婦人を積込んだ『婦選スペシヤル』の車は九の婦選州を馳巡り婦人有權者を激勵し全婦人有權者を網羅する婦人政黨組織を急いだ

有史以來始めて女性解放を目的とする婦人政黨は組織された。有史以來始めて民主黨、共和黨、社會黨、禁酒黨、進歩黨の各政黨は新に生れ出でた婦人政黨の支持を得んと先を爭つて大會席上へ代表を派遣した。婦人政黨は組織された。それは全アメリカ合衆國の婦選化のみを政綱とする政黨である。それは女性解放の日まで如何なる既成政黨をも支持せざるのみか女性の政治的解放の爲そのもてる力を行使せざる凡ての政黨を懲罰するを目的とする政黨である。

愛すべきまた有能なるミス・メーベル・ヴアーノンこそは戰鬪的術策を用ひた最初の婦人黨員であつた。ワシントン市勞働殿堂落成式の席上ウヰルソン大統領は凡ての階級に對する彼の心からなる同情を披瀝するに忙しい。折りしも會場の一隅よりミス・ヴアーノンの力づよい聲は響き渡る。『大統領閣下若しも貴君が全人類の幸福增進を心から祈らるゝならば何故に婦選の爲の憲法改正を拒絶さるゝのであるか。』騒は持ち上つた聽衆は其なす處を知らず。然し彼女の言葉は出席せる一人々々の腦裏に既にしつかと刻まれてしまつた。大統領は漸くにして『それは之から後ゆつくり考へる問題である。』と斷つて演說を續けんとする。ミス・ヴアーノンも負けては居らぬ。執拗に同じ質問を叫ぶ。遂ひに警官につまみ出さるゝ迄。

ウヰルソンかヒユーズか？　夏も過ぎ秋酣なるアメリカ政界の唯一のスローガンは之である。ヒユーズは婦選聯邦案贊

成者だ、我等はウキルソン反對の猛運動を開始した。あはれなウキルソンの運動員等よ、彼等の立場は苦しい。

『さう急がないで下さい。いくら大統領でも一時に凡ての事を處理出來ません。』

『彼を信頼せよ。必ず彼は次の任期中に婦人の要求を容れるであらう。』

『彼は戰禍からアメリカを救つて呉れたのだ。彼こそは貴女方母親の無二の友である。』

『參政權が何の役に立たう。若しも殘忍なドイツ兵が侵入して來て貴方の國をとつてしまつたら。』

なる程ありがたい限りです。平和愛好者の我々婦人にとつてはね。

歷史は決して何名の婦人がウキルソンを忌避したかを明確に知るをゆるさぬであらう。何故ならばイリノイ州を除く他の州に於いては投票用紙は男女によつて區別されて居なかつたから。しかしイリノイ州に於いては二對一の割合に於いて婦人はヒユーズを支持したと傳へられて居る。

ヒユーズかウキルソンか。遂ひに軍ぱいはウキルソンにあげられた。我等の活動は續けられねばならぬ。

六　沈默の哨兵

一九一六年大統領選擧戰の檜舞臺に尤も華かなりし女性はアイネズ・ミルホーランド・ボアスヴエーンであつた。彼女こそは女性解放の爲若き一命を投げ出せし十字軍戰士であつた『大統領閣下。我々女性はいつまで待たねばならぬので御座いませう。』は婦選演說會席上に倒れた彼女最後の言葉であつた十二月二十五日クリスマスの日彼女の爲の記念式は議事堂内の一室に於いて擧行せられた。その昔リンカーンの記念式の擧行せられたのもこの部屋である。『闇をつらぬき、進めよ進め。夜をあとにし過をすて、光へこそはつきすゝめ。』少年歌手隊の聲は清くすみわたる。白衣をつけた少女等の手に飜る長旗に讀まるゝその文字！『人その友の爲に己の生命を棄つる之より大いなる愛はなし。』『キリストは我等の罪を淨めんが爲十字架につき給へり。我等は女性解放の爲死せん。』

重くたるゝビロードカーテンの後よりひゞき渡るパイプオルガンの悲しくも勇ましき勝利の曲！

『我等はアイネズ・ミルホーランド・ボアスヴエーンに弔意を表すべくこゝに集つてゐる。しかし我等の賛辭、弔辭は過ぎ去る一片の言葉でも歌でもあつてはならぬ。夕にしほたる

ゝ花でもない。我等の贊辭は之のみである、即ち彼女がなさんとしてなし得ざりし仕事の完成それのみである。我等の彼女への奉仕は彼女が死を堵して戰ひしその戰を雄々しく戰ひつゞけるにつきる。我等は戰はん。女性の完全なる解放の日まで。』之はミス・ヤンガーの弔辭の結論である。而してサフラジストは直ちに戰鬪を開始した。

『女等よ、貴女方は旗持になつては下さらぬか。私等は朝から晩まで白亞館の前に立ちつくさう。大統領閣下、貴君は國民の半數をしむる女の爲に何をして下さると大書した旗の旗手になりませう。私等は辛抱强い番兵、自由の爲の番兵、自治の爲の番兵、沈默の番兵にならう。私等は白亞の門の兩側にひねもす立ちつくす番兵にならう。いやでも大統領は私等の熱心をみとめねばならぬ。貴女方は番兵にはなつて下さらぬか。』

一人として次回大統領選擧まで待たうと云ふ者はない。一人として直ぐ始めねば、一分たりとも待つては居られぬと云ふ者すらない。靜かに有志は署名した。戰は始つた。

萬女鑑

十一月（霜月）

日曜　二日　九日　十六日　廿三日　卅日

祭日　三日　明治節　廿三日　新嘗祭

×

冬に入れる庭のさびれをかさことそと枝うつり居るは啼かぬ鶯　杉浦翠子

×

染めぬ葉をみつけて降るや夕時雨　千代女

×

冷え性の人が困る頃になりました。こういふ性の人には、外から温めるやうな消極的方法よりも、全身的に一定の運動をやるとか、肝油、有機鐵劑（フエラトーゼのやうな）を連用するのがよろしい。なほ冷え性には胃腸病は禁物ですから、胃腸の健康に常に留意しなくてはなりません。

×

この頃は色々な電球がありますね。螢光燈──電力も少くてすみ、感じのよい光線を放射するので、寢室の終夜燈などに好まれます。

眞空硝子球にネオン瓦斯を封入し其中に螺狀にまいた兩端があつて、放電に依る光力を利用したのがネオンランプ、之も消費電力が頗る少量で絕對に斷線の憂ひがなく、壽命も長く終夜燈としてもつてこいです。

ガス入り電球に色付けしたカラードランプには、赤、オレンヂ、青、綠、黃などあり、季節や部屋の職能でそれ〴〵用ひます例へば、これから一家團樂の樂しみを味はふ食堂にはオレンヂ色といふ風に。

スタンド用に適したカナリヤ電球は紫外線が遮斷してあるのですし、色彩を比較的晝間と同色に近く感じさせる螢光電燈などは商店に喜ばれます。

×

ストーブについての知識いくつか。

石油ストーブのよさは石油さへあれば、どこでも用ゐられること、料金はガスの次ぎで一時間の消費料一合二勺（三錢六厘位）芯は一冬二本位（一本廿錢）四疊半から十二疊位迄はたゞ芯の出し方で加減が出來、嚴寒でも六十度位の溫度は保てる。

一番値段として安いのはガスストーブ、東京市のガスは十立方フイートで二錢二厘五毛で日本室の四疊半か六疊用一時間消費料は十六立方フイ！ト（四錢たらず）電氣ストーブとは半額ですみ、取り扱ひの簡單なことはよさの一つ。もう一つのよさは、ガスが燃ると水蒸氣を生じるから、電氣や石油のやうに水を用意する必要がない。

使用時には、一旦室が溫まれば後はその溫度を保つだけに少くすること。

電氣ストーブは一キロ五錢として四疊半が一キロ、六疊が二キロ位。スヰッチ一つ捻るだけで、器具も淸潔だが日本室全體を溫めることは中々むづかしい

×

椅子の高さは、用ゐる人の身長の五分の一に三インチ加へたものが最もよいとされる。テーブルは右の椅子の高さに八インチ乃至一インチを加へたものが標準になる。

×

絹綿を買ふ時は、少しごみのついてゐる品の方が質がよいのですよ。

打返しに出す時は、必ず全體の貫匁を計り、出來上つて來た

時も同様にする事

×

レーヨンの見分けかた――縦物の糸をとつて引張つた時、本絹より弱く、切れ端がササラのやうに開いて直線的になるが、本絹は多少縮れてモヤ〳〵と毛のやうになる。火に入れてみると、本絹は毛のやうな臭氣を發するが、レーヨンは紙でも燃したやうな匂ひがする。

×

小鯵、鰯などの小魚を煮るとき、酢を加へるのは、一容易に腐敗しない、二骨も軟かになつて頭から食べられ、三肉も骨も消化吸收がよくなり、四、一尾全部たべるから、カルシユーム燐などの鑛物質も攝取出來る効果があるのです。但しこの場合銅鍋厳禁。アルミ、鐵鍋もなるべくさける事、最上は土鍋。

×

みのりの秋、野菜と共に體内に送る虫の卵は、白菜に八割、ほうれん草に七割八分、大根に六割六分、三つ葉六割二分、葱六割一分、少いのが玉葱一割六分、ごぼう、人參はなし。

野菜を鹽水で洗つたり、夜づけにした位では完全な殺菌にはならない。

虫くだしの薬で家庭にすゝめたいのは海人草剤（ザゲルミンヤマクニン）

×

「大根時に醫者いらず」と昔からいふ通り、營養價の多い大根をどし〳〵召上れ。

大根は化學的に分析すると

水分	九四・五八%
粗蛋白質	〇・七三
粗脂肪	〇・〇一
無窒素有機物	三・七〇
粗纖維	〇・五二
灰分	〇・四九

榮養學上からいふと種々の酵素中第一に消化酵素のヂアスターゼ、これは澱粉質を糖化して糊精と麥芽糖とを生ずる酵素で含水炭素即ち澱粉質を澤山攝る日本人には大切な役目をもつてゐますが、ヂアスターゼはこれは四十度位の熱によつて、其力を減じ遂に作用しなくなりますから調理上御注意を。次にヴヰタミンAは大根の白根の方でなく葉の方に含まれてゐるし、同じくCは何れの部分にもありますが主として外皮にありますがCは特に熱によわいのです。

だから大根の皮や葉をもつと尊重し一體に餘り煮すぎない事です。

×

序にもう少し大根の知識を。

東京附近の練馬、尾張の宮重、畿内の徳利などは、澤庵や淺漬向、宮重は切干や割干にも好適河内の守口は細長すぎて粕漬用尾張の方領、京都の聖護院、備後の三原、大隅の櫻島などは大きすぎて其儘は漬けられません

×

大根の莖、葉つきのまゝ餘り固いところはすててよく洗ひ普通の菜のやうに刻み、胡麻油少しでよくいためた上で、醤油と砂糖少しで味をつけると中々おいしくたべられますよ。

大根めしの炊き方は、皮のまゝ千六本に刻み、お米と一緒に仕掛け、普通のご飯通りに炊き熱い中に別に作つておいた清汁をかけてたべます。

×

味覺の秋に、姿も色もめでたい柿。腰高で頭に黒い筋が入り割れば一ぱい胡麻の入つてゐるのが禪寺丸柿キザ柿中の王です

漫畫小說

東京見學記

萩の下枝女史作
森　鑛　畫

六、ある夜の訪客

――可憐な贈り物――

お母さま、おたよりありがたう存じます。餘程お寒くなりました樣子、お大切になさつて下さいませ。姉上も赤ちやんも本當に元氣です。アパートに歸つてからもう一週間ですが、この頃は毎日、赤ちやんをお風呂につれて行くのに一役です。東京の御風呂では桶を十も抱へて頑張つてゐる人が多いからお湯くみが大變なのです。

宏さん、赤ちやんはまだ、どちらに似てゐるのか赤いばかりでよく判らないの、ようくねてゐた後でめを覺してのびをする時の顔はお義兄さんそつくりなの。でもね、おつぱいが欲しくて泣く時の顔は、お姉さんそつくりよ。もう十日もすれば、寫眞を撮してもいゝのですつて。ご判斷はその上でね……。

『河津ちやん……可津ちやん。』

隣室の姉の聲で、あはてゝ私は母と弟への手紙かくペンをおいて間の襖をあけた。

『駄目だわ。今赤ちやん笑つたのよ。早くみないから又眠つちやつたわ。』

『まさか、まだ笑はないわ。』

『笑ふか、笑はないか、あなたよく知つてるわね。』

『だつて……』

『そらご覽、笑はないつて斷言出來て？……』

幾分泪聲である。正にこれでは親馬鹿半狂亂、産後の姉の神經をかき亂すでもないと私は机に戻る。

『いゝわねえ、正ちやん、正ちやんはマヽの子よ、ね、誰にもやらないわよ。』

チュッ〳〵と頰ずりである。誰も取らうといつた譯でないのに、母性の本能は將に驚嘆に値する。

『今晩は、』

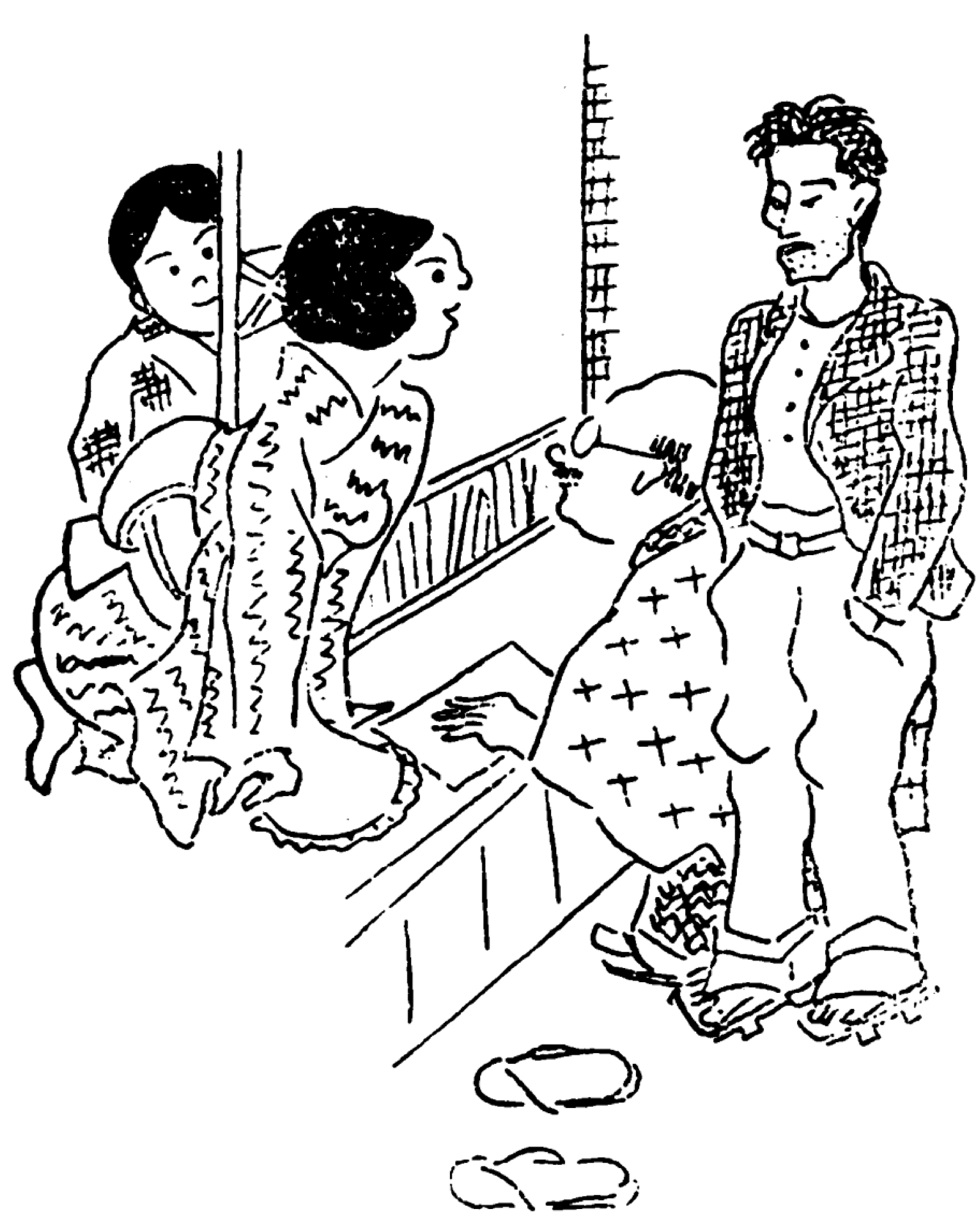
『可津ちやん。』

誰だか聞き覺えのない男の聲。

姉が、降伏の形で、襖に口をよせて、囁く。

『出て頂戴よ……』

土間に立つてゐるのは、一度玄關でゆきあつた三階の無產黨氏と今一人はまだ面識がない。
『あの津田君は御留守ですか?』
姉も出て來た。
『津田は出張中でございますが……』
『僕三階のBですが實は家賃値下げの事で伺つたんです。ご承知の世界的不況に際し頑迷なる資本家地主階級は我々プロレタリア……………』
『値下げの要求でございますか!』
姉も中々鮮やかに受け止める。
『どうぞこれにご調印を、何明朝迄で結構です。』
今一人の小父さん風のが、何やら書いた罫紙を上りがまちに擴げにかゝる。
『要求は二割五分です。いくら鐵筋コンクリートとはいへ、設備に於て、實に不完全極まる家じやありませんか。』
『津田は明日戾りますが、お急ぎでございませうか。』
『いや、明日中なら結構ですが……』と小父さん。
『ハ、、、いづれ主人にきいてみてからと仰有るんですか。』
と無產黨氏。姉の柳眉ならいゝが、蒲の穗のやうな眉が稍ゝヅつく。



『私方ではそれは一向構ひません。』
『まあ〱明日、もう一度上りますから』
小父さんは謄寫版刷を一枚のこして無產黨氏を促がす。
『あれは誰?』
私は二人の足音が扉の外に出るや否やいふ。
『シーツ……あの小父さんは、下の株屋さんなのさ。だが何しろ馬鹿にしてる。』
『なぜ』
『餘計な事をいふじやあないの』

だが私は、無産黨氏の言をさう間違つてゐるとも思はない。いづれ主人に相談してからが日本の家庭の大半じやあないかお母さんでも、お祖母さんでも、姉さんだつて、都合のいゝ時は、その几帳の蔭にかくれるくせに。然しあの人も、あんな風に冗談半分みたいにいはなくたつてよかつたらうに。

だがそれは程なく分明した。

翌日義兄が歸つて來て、勿論當然の要求といふ譯で、早速署名して、三階に出かけて行つて來ての話である。

『B氏のムカツ肚もむりはないよ。十八軒のこゝの世帶中、何れ主人についていはなかつたのは、Aさんに、Hさんに、菱岡女史んとこつきりなかつたさうだからなあ。』

『挿繪畫家のAさん、あらあの方は獨身よ。それから女優のH子さんも勿論一人身だし、いやだわ、じやあ、亭主持は皆いづれ組なの。』

『さうさ。』

その後四五日經つてから、私は台所口で無產黨氏から、新聞紙包みを受け取つた。

『この間は失禮しました。これ、故鄕から送つて來たんですから、奥さんに……』

中には匂ひのいゝ鰯の干物が澤山入つてゐた。

『Bさんのお國は九十九里なんですつてね。どうりであの人荒つぽいんだわ。』

いつの間にか仕入れて來た知識と共に、姉はそれをその夜の食膳にのせた。

七、街頭進出の巻
――背中につきつけたビラ――

秋空晴れて氣は高し
今こそ我等が散步時……

いつの間にか、フトロ吟んでゐるのには我乍ら驚いて了つた確かに今日は思ひ切り上天氣だが、この私は遠足どころかかうして新裝なれるS橋畔に、聳えたつA新聞社の大建築とにらみあつて、赤襷斜めに、今朝から已に數時間のビラまきとはわれ乍ら見まがふ許の街頭進出ぶりではある。

今日は例の菱岡女史の率ゐる日本婦人聯盟が、ガス電燈値下げのビラまきとあつて、實は、昨日、いきなり滿田、菱岡二女史から動員令が下つた譯である。

『あなた、いゝかしら?』

流石に、嫁入り前の妹を、街頭に立たせる事に姉は逡巡する所あつたが、義兄は寧ろ積極的だつた。

『いゝさ、どうせ社會見學のつもりの上京じゃあないか。お手傳ひするさ。』

その間に私は私の心に聽いてみて、已に決心は出來てゐた何だつてやつてみられるわ……

×區の聯盟事務所に朝の九時には、もう私のやうな援兵も常備の猛者連も、一杯集つた。そこで菱岡女史の采配の下に班長が手勢を引具して、各部署に出發。十時から一齊に撒き初めるといふ譯である。



私の班は、このＳ橋とＸ公園外で、班長は松川夫人。この人は、洋裝で歩いてゐると女學生の娘さんと姉妹に見られるといふ小柄な人。だが中々精悍な鬪士。何しろ十人のしかも內七人迄女の子の母親であるのに、この頃では女中もおかず一家を切廻してゐるといふ人。それだけに、今日は休日を幸ひと長女、次女、四女がお母さんの手勢として引具されてゐる

副班長は、生花師匠の牧野夫人。黑紋付の羽織をしなやかに着こなしたこの小母さんと、私と事務所の羽澤さんがＳ橋畔、松川一家がＸ公園外と愈々決つて、新聞社の大時計の十時の針が、ピンと立つと、一齊に紅、黃、靑の三色のビラを配り初めた。

『ビラまきつていふけど、本當はビラ配りよ。ビラまきなんていふとお巡りさんに叱られるのよ。』

羽澤さんは、私に襷をかけてくれ乍ら說明してくれた。羽澤さんはビラまきにかけては達人で、いつのビラまきにもこの人が東京中の警察を馳け廻つて許可を得るのださうだが、この警察が曲者で、若い娘つ子と見るせいか十署十樣といふ譯で、初めは口惜泪に咽ばない譯にはゆかなかつたさうだ。

『ヤレビラがいけない、屆の書き方がいけない、判が惡い、菱岡つてどんな女だい、會員は何人あるか、會費は集るかい、こんなビラまいたつて何にもならないぞつて工合に方

々でやられるの。それもいゝが、署によつては、一枚も落してはいけない、交通整理上、道路取締上困るといふんでせう。皆でおしまひに交番の箒かりて來てはいたわ。』
牧野の小母さんも傍から、
『それが、實はこのS橋の交番なのよ。今日もいはれない先におしまひには皆拾つてはいて行きませうね。』
といふ。
　これでは臍の緒切つて初めてのビラまきにも、私はセンチメンタルになんぞはなつて居られない、ビラまき知識のいろはを、まづ目を白黒し乍らのみこまねばならない。
だが確に案じるより生むは易い。
『この隅の方を持つてね、向ふから來る人の前に、お辭儀し乍ら出すのよ。ビラが出る、ハッとして立止つてみる、お辭儀をしてゐる、これだけが一瞬間だから相手も反射的にツト手を出す、その手にビラさへ渡して了へばいゝのよ。』
羽澤さんの要領のいゝ敎へ方の効果か、結果は、實に實に實にいゝのである。第一番が國の後藤の伯父さんによく似た中年紳士。
『いやご苦勞さま。』
丁寧にビラを懐に。次は出前持の若者。
―ガス、電燈値下げ……』
聲を出してよみ乍ら歩いてゆく。
『その意氣、その意氣』
牧野の小母さんが後から上手におだてるのでいつの間にか調子にのつて、實際この調子で三十人程の人に、確實に、ビラを渡した。
　有り難い事に誰一人としてそこいらに捨てゝゆく人がない麗らかな日光は、舗裝成れる美しい街路に照り映え、交番のお巡りさんも、最近の立番廢止で、思ひ做しか顔面神經ものびやかに、椅子にかけて此方を見てゐる。こゝで思はず私が昔習つた唱歌を口に出したつて、それは神樣だつて文句はいへまい。
　所が……（何とまあ、必ず私には所が…が、授かるのだらう）このいとも快い順調を、一朝にして破るものが現はれやうとは。
　S新聞社の方から、陽光をはでなハンドバックにうけ乍ら心にくい程上手な足どりで此方へ横切つて來る洋裝の若夫人私は意氣地なくも今迄よりも聊か頭の角度さへ自然に多く下げたやうだ。
『どうぞ御覧下さい。』

巧ますに聲さへ掛けた、だが、どうだ、淡茶色の外套の毛並が右にそれると、ついと、一歩、さし出したビラは完全に、實に完全に、この秋にたしかに新調の外套の背の中央に青々と、皮肉にも鮮やかな色の對比だ。

『あの時つたら、あなた唇をかんだわ。私すつかり見てたの。』

その夕暮、事務所に引き上げての報告會で、隣席の羽澤さんが、私をつつついたものだ。だが然し、この種有閑婦人の無理解さといふよりも腑甲斐なさは、私より、もつと〳〵多數の先輩達から凡そ口々にといふ程も報告があつたのだから、新米の私が唇を噛んだ事も恥にはなるまい。

羽澤さんはこの前さういふプルのお孃樣に、頭からビラの雨を浴せてやつたさうだ。勿論S橋畔の時ではあるまいが…

とにかく私はこの日一日勇敢に働いて五百枚のビラをまいた。そして私は多くを敎へられた。田舍の大きい厨で、裏山から『焚くほどは風がくれたる落葉かな』で暮してゐる母の時代から已に私達は數歩を出た事をしみ〳〵知つた。

台所と政治をむすびつける爲に、一心に働く菱岡女史たちの仕事がやつとよくわかりかけて來た。

九條武子夫人著

『無憂華』を讀む

宮川靜枝

風に吹きよせられた、落葉のひと片ごとにも、思ひ思ひのなごりはこもる。この書は芽ぐみ、そだち、かつ散つた、私の心の落葉をかきあつめたにすぎぬ。—と著者九條武子夫人はその序に言つて居られる。

まことこれらの落葉は

まぼろしの柱ありけり女あまた
命をかけてやすらひよれり

などの一首に光る「幻の柱」や、尊い愛の世界を説いた「一如の愛」その他百三十餘篇。一世の麗人が、あまりにも聰明なるが故に、あまりにも尊まれしが故に、却つて淋しく合掌一念の世界に、炎を懷いて苦んだ心の像がうかゞはれる。

心滿ちたる人も、寂しき人も、いづれかこの書に潜む靈の響きに共鳴を感じない者があらうか。私は、「歌日記」に收められた支那遊記を殊に興深く思つたが、更に〳〵この卷末に戯曲「洛北の秋」を見出してそこに著者の聰明敬虔な一面に非常に諧謔の溢れてゐるのをうれしく思つた。庄屋の佐兵衞が鵯がとう〳〵逃げましたと云ふと、蓮月尼さまがあゝ私は又おうちの馬かと思ふた故、赤が逃げたのかと聞きましたといふあたり、才氣縱横、而も島原の遊女浮舟に幾十年ぶりかで父と娘が對面といふところで名乘らせもせず心に穫た強い愛の力に滿足して流轉極まりないこの世の姿をぢつと見やらせるあたり、又武子夫人の他力廻向、求法の敎へが窺はれる。女性たるもの一讀さるべきなり。

（實業之日本社發行・定價貳圓・郵税十錢）

本部の日誌より

九月二十二日(月)　最後の會報の發送の準備に忙殺される。讀者、講讀者でないものそれ〲に宛た謄寫版刷を揃へる。睦ちやんの一七日だ。宮川さんが壺屋のお萩をさげて御挨拶に見えた。美味しいには美味しいけれど、何だか胸につかへる。ガントレット氏及都新聞の記者N氏など來訪。

同　二十三日(火)　全國町村長會調査會が赤坂三會堂で開かれるので、「參政同盟、參政權協會の諸氏と共に婦選からは市川、大橋金子、森が出掛る。公民權獲得に不利を齎しさうな形勢なので心配してゐるのである一人一人宛の陳情書を作るやら、急に明日招待する事に決つて其準備をするやら眼の廻る忙しさだ。なれこにはなつてゐるが。

　注連澤千勢子さんお萩を持つて來訪、流石にお彼岸の續きである。

同　二十四日(水)　午後五時からレインボウで全國町村長諸氏を招待する。市川、河崎、金子に竹内の四名出席。

同　二十五日(木)　會報一部分發送。

同　二十六日(金)　出版委員會を開く。會報發送を了る。夜中央委員會、金子氏松茸飯を焚いて皆を喜ばす。

同　二十八日(日)　雜誌校正に追はれ金子宮川日曜を棒に振つて印刷屋籠城。

同　二十九日(月)　市川總務、坂本理事と資金調達に赴く。夜兩氏河崎氏宅に赴き理事會を開く。

調査の熊倉、稻川兩氏新聞の切抜に、藤田さんはお菓子を持つて來て下さる。金子、宮川、出校正。

同　三十日(火)　例の月末である。大橋會費の集金に、宮川、小泉廣告料集金に赴くまづ世間並の月を越したことにして置く。金子、宮川出校正。

十月一日(水)　相變らず紙屑に埋れ、謄寫版の墨で手を黑くしてゐるが秋も早半ばである。事務所の山茶花も今年は蕾を澤山つけた。花である事の果報には、米のやうに出來過てお役人の頭痛の種にならない幸ひを持つ。秋だと聞けば妙に浮世離れのした氣も出て來るが、金子、宮川は今日も印刷屋だし、森は帶封書に肩を凝らせてゐる。オレンヂ色の深尾須磨子氏、藤田氏等來訪

同　二日(木)　「婦選」本日校了。大橋小母ちやん小皿を持つて來て下さる。これに又金子が中央委員の晩炊豆腐でも盛つて呉れることだらう。市川、K氏訪問。

同　三日(金)　竹中繁子、井上まつ子、輕部淸子氏等來訪。かういふ人達(記者)は此處へ來て皆よくのびて行く(槍が出るかな)

　午後一時より出版委員會、珍しく大竹も顏を見せて大いに意見を開陳する。相變らず一同元氣。午後一時より中央委員會、北陸關西兩大會の協議進行する。

同　四日(土)　雜誌十月號の發送を終つてほつとする。午後七時盛岡に向け市川、金子講演の爲出發。

同　六日(月)　大橋は會費の小泉は廣告の集金に行く。大內光枝氏會費持參、北川ため子氏お菓子をさげて來訪。市川總務を橫綱に張出して置いて、お菓子に中毒したい者が集つてゐることを一寸記して置きたい氣がする。

吸取紙

▽萩の下枝女史頓首再拜のこと——東京見學記が佳境に入るに從つて、それ〲胸に覺えのある人々、代る〲モデル代を出せと、女史につめよるので終に悲鳴をあげた女史。「上げます〲、但し出版委員會から原稿料を貰つたら。」所で其出版委員會たるもの、とうてい原稿料の負擔に堪えぬ程の經濟狀態なんだから事は厄介です。

▽この前つひ書き落しましたが、この頂或婦人雜誌で知名婦人十五名に花束を捧げる懸賞の募集をやつてゐますが、我婦選のプレシデント、市川房枝女史もこの知名婦人の一人に擧げられて、さて何の花を捧げやうかと、若い婦人の間に問題を捲き起してゐます。所でそれ以上問題なのは、この懸賞にづらつとならべられた寫眞なので、房枝女史に於ては、大島の着物に黑縮緬の紋付、(尤も肩をすべる程にやさしくはありませんが)といふとにかくめづらしい一枚きりの寫眞が載つてゐるので大騷ぎ。しかも御丁寧に殆んど等身大に引のばしたものが或デパートに揭げられてゐるといふので、

同　七日（火）　大橋の會費集金率ぐんと昇る。森、小母ちやんに三百圓の月給取りの名を呈す。市川盛岡より歸京早々大橋と共に聯合婦人會へ出席する。

同　八日（水）　市川、金子勞働委員會に出席。誌友會の通知を出す。

同　九日（木）　大橋今日も集金に。調査の乘杉幸子さん來り、外國へ出すクエスチヨニアの封筒を一日がゝりで書かれた。

同　十日（金）　午後六時より神田の文化學院で誌友會を開く、盛會の部。

同　十一日（土）　金子日頃奮鬪の疲れが出たらしく今日は休む。夜、市川信州へ講演に赴く。

同　十三日（月）　今日は珍しく訪問者もなく閑散である。窓の外では昨日の山茶花が散る。今日は四つ開いてゐる。誰か歌でも詠まないかな。

同　十四日（火）　報知新聞の記者氏「新女人國風景」の記事を取りに來り、面白い質問を發して皆を笑はす。おやつの欲しい時間になつて一同市川の歸りを待佗る。午後四時やつと歸つて來る。包みを開けば栗や松茸が轉げ出て時ならぬ山の秋の匂ひを漂はす。新聞の切拔に來てゐた熊倉さん達も打交つてお土産の、前橋のかたはら饅頭を賞味する。

同　十五日（水）　報知の記者氏昨日の記事の寫眞を取りに來る。早大生岸井氏疑國會の準備とて市川氏より婦選運動の智識を仕入て行く。吉田信子氏來訪、午後理事會、市川、坂本、河崎出席。

同　十六日（木）　金子雜誌座談會の準備の爲、聖路加病院、市の兒童保護課等を訪問する。日は二十七日と決定する。市川、M氏を訪問、維持會員として獲得する。

同　十八日（土）　小石川大塚の渡邊とめ子氏宅で、午後一時から財務委員會、二時から出版委員會、三時半から中央委員會。引續小石川第一回の最寄會を開く。折柄上京中の京都の黑部妙子氏の出席をも得て出席者約四十名、若い人達の賑かな顔に、中堅の人達の頼もしい顔振れも交り豫定以上の盛況で、最寄會の前途に希望を持つ事が出來た。

同　二十日（月）　市川、金子、I代議士訪問、北陸大會への寄附を受けた。大橋會費集金に勉勵。讀賣、婦女通信の記者氏來訪。

同　二十一日（火）　事務所の大家さんとこの可愛いゝお孃さんが疫痢で突然亡なつて今日葬式だといふ。一同人世の無情を嘆ず

同　二十二日（水）　出版部員顔を揃へて雜誌編輯に馬力をかける。午後五時から銀座信華で、前議會運動委員長靈原靜氏の送別會を催す。折から靜岡の會友平林廣人氏の來り加はるあり、久布白、竹内二女史の面も見えて歡談つきず、送別に非ずして留學を祝するなりと、海老茶袴に若がへりし墨原女史を激勵する意氣亦旺なり。

わざ〳〵見に行つた代議士氏もあるといふ事程、センセーションを起してゐます。でなぜこの珍らしい寫眞がこうして、公けに現れたかといふエピソード、といふのは「婦選の腕まくり連」などゝ言はれていさゝか癪にもさはつてゐた房枝女史、雜誌社からお寫眞をと言はれたを幸ひ、一枚切りのとつとき寫眞を貸してやつたのであつた譯です。寫眞にふさはしく、どんな花が捧げられるか、たのしみにしてゐます。

▽この間夜店の割引で市川女史が、青磁色の御飯茶碗程もある番茶々碗を五つ買つて來ました。日く「おみつちやん、これはね　いゝお客様の時出すのよ」で、おみつちやん何ひをたて言ふことに「いゝお客様ってあの何か相圖でもして下さいますか」何誰かそのいゝお客樣になつてみたい方はありませんか。但し一度に五人以上の場合は遺憾ながら「只今滿員」です。

◇事務所を求む◇

八疊と六疊か、六疊二つが續いて使へるやうな家が、麴町か四谷見附邊にありませんか。婦選の事務所にするのです。家賃は四五十圓の程度、どうぞ事務所内市川へ御知らせ下さい。

婦選獲得同盟

・・●編輯室より●・・・

——一年中の一番いゝ陽氣にもまた、わづかに窓の邊の山茶花の咲いて散るのに、秋のあしおとをきいたゞけで、この一月が經ちました。でも米一俵に敷島一ヶの豊年悲劇を思へばお互にこうして又誌上でお目に懸れる事は大變うれしい譯です。おかげ樣でこの一月の讀者のふえ方なんと〳〵と部員一同ホク〳〵して居ります。

——この間ある男の誌友が「どんなに忙しい仕事の最中にも婦選が屆けばまづ大急ぎでずつと目を通す。はち切れさうな各頁を見渡して、わが事のやうに嬉しく、さて後は悠りと見直すのだ」と話して下さいましたが私たちの仕事には、さういふ力づよい精神的の後援者の多い事を、本當に日夜私共は感じますされば、昨今部員たちの勵精ぶり、本當にお目にかけたいやうです。

——今、午前十一時、宮川が「最後の五分間」を今一頁廣告をとると出かけた後、森は、帶封かき、兒玉は、おみつちやん相手に、振替用紙の余白を利用して購讀勸誘の文句をすりこんでゐます。今日中に熊本へ發送するのです。金子は大きな机の上中に、廣告文案やら、校正やらを一杯ひろげて、編輯に沒入してゐます。「今月こそ月の內に出來上る」その喜びが、口に出さねど、皆の面にたゞよつてゐるのです。

——所で今月はまづ「私が結社權を獲たら」といふ諸家の回答に、皆樣の興味がつよく惹かれると信じます。この問合せは已に相當に各方面に反響を起してゐるのです。

——婦選講座は、どうかすると公民權だけで、嬉しがつてのぼせさうな氣配に與へて貰ひました。卷頭論文も勿論時を得たものです。

——座談會は、回を重ねて益々豊かな顔ぶれと內容を自慢させて下さい。實話もきつと皆樣のお心にふれると信じます。

——今月は森女史健在盛に活躍してくれました。「誌友會の記」はきつと地方の皆樣もご出席なさつた心持におなり下さる事でせう。

——さて今月も定めの六十四頁ではどうにもかうにもならず、次號に廻したのは政界夜話その他。盛りきれぬ內容を抱えてこの問題の解決に、私たちは今明け暮なやんでゐます。然しこれはうれしい惱です、のびんとする惱みなのですから。

——とにかく擴張一周記念號の編輯を了へてそろ〳〵北陸大會の爲に、出發しなくてはならない者もゐます。北陸から關西、四國、九州と大分幹部の足ものびます。ゆく先々の誌友のみなさま、どうかなるべくその人々にあふ折を得て下さいませ。そして激勵してやつて下さいませと、こゝからお願ひいたします

——寒くなります。御きげんよく。

（二十四日）

× ×

× ×

本誌定價

▽一部 金二十錢（郵稅五厘）
▽半年分 金一圓二十錢（稅共）
▽一年分 金二圓四十錢（稅共）
▽特價提供婦選獲得同盟會員に限り
半年分 一圓
一年分 二圓（稅共）

誌代は前金で拂込は振替が御便利です、切手代用は一割增に願ひます

廣告料

廣告御希望の方は御一報次第、料金その他御通知いたします。

昭和五年十月二十九日印刷納本
昭和五年十一月一日發行

編輯、印刷兼發行人 市川ふさゑ
東京市芝區南佐久間町一ノ一
印刷所 研文社印刷所
東京市麴町區麴町四ノ五
發行所 婦選獲得同盟
電話九段一七一九番
振替東京七〇三八三番

診察毎日午前（日曜及祭日の他）
林峰間兩副長は目下當院に在勤

東京市麹町區三番町三〇（市ケ谷驛前の上）

東洋内科醫院

電話九段（33）〇〇六二番
〇〇六三番

院長（於東京）月、木、金、午前
診察（於茅ケ崎）土曜日午後

院長 醫學博士 高田畊安

次長（於東京）火曜日午前
診察（於茅ケ崎）金曜日午後

次長 醫學博士 高田重正

神奈川縣茅ケ崎海濱（従茅ケ崎驛半里）

入院診後應需

南湖院

電話ちがさき二番一〇一番

診察毎日午後（日曜及祭日の他）
河野高橋兩副長は目下當院に在勤

鼻整形科

醫學博士 田中達三郎

東京市京橋區白魚河岸四十五號
市電銀座一丁目下車（水谷橋脇）

田中耳鼻科院

電話京橋三七五番

隆鼻（隆顎）の話
摘出（拔取）の話 全一冊（小爲替金八十錢 郵券代用一割增）

田中博士 隆鼻整形器 金六圓 送料共

田中耳鼻科院 出版部

市外東中野一七〇三（落合通り舊お富士山前）

診察午後 女醫 兒玉琴枝

東中野眼科院

アサガヤ眼科

診察毎日 女醫 兒玉琴枝
女醫 德永富士子

市外阿佐ケ谷七七七川端市場通り驛ホーム際

愛兒女性協會産兒制限相談所主任女醫尾崎豊子女史に

「姙娠調節」の秘法を聞く

記者 無定見な出産が家庭を暗くしたり、生れた子供自身の健康を害したり完全な養育が出來なくなつたりする場合が非常に多いので、理解のある婦人は家庭經濟の收容力を考慮して姙娠を調節すると申しますが。

尾崎 全くさうです。又經濟上のさしつかへがなくても、姙娠してならない體質や病氣の婦人もありますし、母體は健康でも完全な養育の爲めに出産と出産との間に適當な間隔をおくために、調節する必要があります。

記者 先達の新聞に姙娠調節と墮胎とはどうちがふかといふことについて警視廳と醫師との間に問題が起つた、といふことが出てをりましたが……。

尾崎 避姙といふ事、即ち姙娠を調節するといふ事と墮胎といふ事はずい分混同して考へられてゐますが、母胎の內に受胎作用が始つてから、それを取り出さうとするのが墮胎で、これは病氣その他特別の場合のほかは法律で禁止されてゐます。しかし受胎作用の始らない前に、受胎しないやうな豫防をする避姙、調節は勿論何のさしつかへもない事です。

記者 では誰が行つてもさしつかへなく、しかも立派に目的を達することのできる調節法があるのですか。

尾崎 あります。

記者 すると一ばん安全―安くて、しかも夫婦共に滿足のゆく、といふ樣な方法はないでせうか。

尾崎 さうした意味で私どもは『コントラ』をおすゝめします

これは婦人用のゝでゝゝ……ふやうになつてゐるのですが、何の危險もなく、誰でも自分の手で自由に使ふことができるのみならず、御主人に內しよにしてゐて氣づかれない位ですから、今のところ世界中どこの國でもこれほど便利で有効なものはないと言はれてゐます。尚、コントラを翌日取出す前に一應洗滌器で洗滌しますと効果は絶對的に確實だと云へます。


純國產
ヘチマクリーム
若々しく美しい………
お肌を御望みなら ヘチマクリームをお
用ひ遊ばせ 特殊の製法によつて造られ
ましたヘチマクリームは 不思議な美粧
作用を持つて居ります
アレ止めに
粉おしろい下に
HECHIMA FACE CREAM
ヘチマクリーム
G.AMANO&Co
TOKYO
大瓶 七十五銭
小瓶 五十銭
小瓶 三十銭
東京 天野源七

Vol. IV No. X "FUSEN" November. 1930
Published monthly by The Woman's Suffrage League of Japan.

昭和四年十二月廿八日 第三種郵便物認可
昭和五年十一月一日 發行



發行所 東京 麹町、四ノ五 婦選獲得同盟